SDC ファンダイビングマガジン

2019 7 No.82

日本シニアダイバーズクラブ
ＳＤＣ Japan
http://sdcj.cside5.com/

2019　7　July　No.82

CONTENTS

1	2018 年度の報告、2019 年度の方針・役員	大隅、市川
2	総会・懇親会報告	山崎　利江
3	会長を辞任して	大隅　楠夫
4	会長就任挨拶	市川　雅紀
4	新任役員挨拶	
7	退任役員挨拶	
9	総会懇親会に初参加して	初参加者
10	総会出欠はがきより	
11	新入会員を囲む懇親会に参加して	矢部善信
国内ツアーレポート		
12	石垣島モズク摘み＆サンゴ植え付けダイブ	名倉三也子　他
14	羅臼のシャチ	遠藤卓
15	石垣島ハゼ三昧	氏家友枝
16	鳥・パフィン	遠藤卓
海外ツアーレポート		
17	マラパスクアでニタリ三昧 北リロアンでハゼ三昧	島尾愛子
18	バリ島トランバン	宮本節子　他
21	マクタンツアー	石岡弘至　他
22	トリニダード、キュラソー、ボネール ガイアナ（ギアナ）、ニューヨーク	山本伸子　他
26	モルジブ、噂の赤道越え	島尾愛子
セーフティダイビング		
2	安全潜水勉強会延期のお知らせ	ダイビング計画
同好会だより		
20	ご近所の会「ボーリング大会」のお知らせ	石川勝
28	ミュージックサロン	高木忠雄
29	水中映像を楽しむ会	川瀬和恵
30	八景島シーパラダイス＆牡蠣小屋	福間百合子
31	人生初！黒鯛!!海釣り同好会	
32	呑和会第 61 回「春蘭」	宮本節子
その他		
8	新サイボウズについて	市川雅紀
32	マリンダイビングフェア 2019	市川雅紀
32	編集雑感	広報
賛助会員コーナー		
37	賛助会員通信	
インフォメーション		
33	あなたの行きたいツアーを探そう	
表紙		
1	トゲツノメエビ	宮本節子
2	コンテンツ	
3	総会写真館	
4	主要行事のご案内	

表紙に寄せて

306　宮本節子

エビカニといってもその姿形は色々、独特の風貌を持ったものもたくさん。このトゲツノメエビもそのひとつ。有名なフリソデエビに対応させ、かつてはトメソデエビと呼ばれていたエビ。やっと出会えて嬉しく何回もシャツターを切りました。

撮影日：2019 年 3 月

撮影地：バリ島　トランバン

カメラ：OLYMPUS　TG-4

2019 年 SDC 総会報告

005　名誉会長　大隅楠夫　　832　会長　市川雅紀

1. 2018 年度

1)活動報告(会報に報告されたもの)

①ダイビング活動：公認ツアー11、賛助会員企画ツアー４、個人グループツアー22 が会報で報告された。個人グループツアーは、実際にはこの数倍の数のツアーが行われている。

②地区懇親会：関西の呑和会、中部の会、関東の 3 つのご近所の会およびヴィンテージな会が開催された。

③同好会：年 11 回のアウトドアを楽しむ会、8 回のフリーッパーの会、5 回のミュージックサロン、水中映像を楽しむ会、この他海釣り同好会、スキー愛好会、サンゴの森の活動が報告された。

④広報活動：マリンダイビング誌連載、マリンダイビング・フェア・セミナー（4/6）、まちカフェ（グループサンゴ森）、お台場海浜公園清掃ボランティア（役員有志）で SDC の活動が紹介された。

⑤創立 25 周年記念事業：1 月 27 日に記念の新年会が 127 名の参加で盛大に開催された。また記念のロゴ入りウインドブレーカーが全会員に配布された。

2)会計報告（詳細別紙参照）、承認された

3)規約の改訂

時代の変化に即した充実した役員会を構成するための役員定数の増員（関西から副会長、広報担当 5 名、HP 担当の新設）が提案され承認された。

4)2019 年度役員の推薦

大隅会長より次期会長として市川雅紀さんが推薦され、承認された。

市川雅紀新会長より、副会長、担当役員 17 名の推薦があり承認された。

5)2019 年度活動方針、予算案

市川新会長より活動方針と予算案が提案された。

①国内・海外ツアーの公認・推薦及び情報発信

②新たなる HP の構築

③会員相互の連絡として新サイボウズの利用促進

④安全ダイビング

⑤対外活動とボランティア活動

⑥25 周年記念ウインドブレーカーの利用促進

6)退任役員、新任役員紹介・挨拶

2019 年度役員

6 月 2 日の総会において 2019 年度役員が次のように決まりました。

会　長	832	市川　雅紀（新任）
副会長	306	宮本　節子（新任）
	668	川瀬　和恵（新任）
	817	船山　浩志（新任）
事務局	830	高田　和男（継続）
総　務	770	小山　千香子（再任）
	865	篠田　和枝（新任）
広　報	572	阿部　千衣子（継続）
	646	鈴木　麗子（新任）
	754	小笠原　末子（新任）
	812	松尾　幸代（新任）
	881	井原　義温（新任）
H P	380	舩坂　健（新任）
	668	川瀬　和恵（兼任）
会　計	741	小幡　美枝（新任）
ダイビング計画	785	島村　正代（新任）
	845	矢部　善信（継続）
関西地区担当	306	宮本　節子（兼任）
会計監査	562	加藤　隆司（新任）

＊クラブ運営に関して問合せ、相談等ありましたら担当役員までご連絡下さい。

事務局	会員の入退会手続き、名簿管理
総　務	新年会・総会・懇親会
広　報	会報
H P	HP
会　計	会費
ダイビング計画	ダイビングツァー
関西地区担当	関西地区に関して

[名誉職等]

名誉会長	005	大隅　楠夫（新任）
技術顧問	030	杉本　信也（継続）
顧　問	603	氏家　友枝（継続）
	648	江藤　征雄（新任）
関西地区幹事	470	池田　孝雄（継続）
	735	道上　　勲（継続）
	832	藤井　則芳（新任）
	842	神崎　美治（継続）

2019 年度　総会・懇親会の報告

2019 年 6 月 2 日

レポート　　総務　640　山﨑利江

令和元年総会・懇親会には 93 名・賛助会員 8 社と多数のご参加をいただきました。

受付 10 時 30 分に始まり 11 時から 5 名の方の水中映像上映がありました。(潜って見てみたい珍しい魚ばかりでした)

12 時より総会が始まり、大隅会長挨拶、2018 年度活動報告、2018 年度会計報告と監査報告、市川副会長より規約の改定(案)と続き承認されました。大隅会長より 2019 年度役員の推薦へと進み市川雅紀氏が新会長として全会一致で承認されました。市川新会長より 2019 年度活動方針(案)、2019 年度予算(案)が提示され承認されました。次に役員の選出に移り留任者 5 名、退任役員 5 名、新役員 14 名(役員名は別記載)の通りに承認され、挨拶と紹介と続き滞りなく総会は終了いたしました。ありがとうございました。

懇親会 part Ⅰ ではA～Mテーブルに分かれ、初参加者、遠隔地者、各同好会役員、賛助会員と分散していただき、各テーブル係りのお世話で進行しました。江藤顧問の開会の挨拶、ご来賓のMD社編集長後藤ゆかり様、宮本副会長の挨拶と続き、乾杯の音頭では会員一同思わず立ち上がり盛大な乾杯となりました。テーブルごとの会食、歓談が進み 14 時 15 分から初参加者(885～901 番)12 名、賛助会員 8 社、それぞれ檀上にて紹介され挨拶がありました。遠隔地からの参加者 9 名の紹介に続き、SDC ダンス部のサプライズによるパフォーマンス「ソングナンバーワン」3 人のダンスに合わせて手拍子と盛り上がり賑やかなこと。

15 時から partⅡへと移り、ここでは「賛助会員」「同好会」「会員企画ツアー」・・・アルコール片手に自分の都合に合うところ、行きたいダイビングポイントをそれぞれ探していきます。皆さん探せましたでしょうか？

よく飲み良く談笑、あっという間に 3 時間以上が過ぎ 4 時 15 分となり「蛍の光」が流れ始め二次会へ行く人、久しぶりの友と連れ立つ人それぞれに分かれました。

最後に新役員 14 名の皆様にご協力をお願い申し上げます。

SDC のますますの発展と躍進をご祈念申し上げます。2 年間ありがとうございました。

来年の総会は 6 月 7 日に開催いたします。

総会にて

懇親会にて

安全潜水勉強会延期

ダイビング計画・安全潜水　817 船山浩志

去る 6 月 11 日に安全潜水勉強会を予定しましたが、人数が集まらず延期になりました。現役の海上保安官による「事故防止とシニアダイバー」のお話や最近更新されたメディカルチェックの説明など興味深い内容になっておりました。

この延期した勉強会は再度 12 月に予定致します。楽しいダイビングを続ける為の安全潜水。是非参加してお役立て下さい。

会長を退任して思うこと

005 大隅楠夫

思えば 14 年間と随分長いこと会長を務めてまいりました。1994 年、SDC 創立に参加した時は 51 歳、現役で一番忙しい時代でした。ダイビングを始めて 2 年目、皆さんはシパダンだデラワンだと出かけていましたが一緒することが出来ませんでした。最初に SDC ツアーに参加したのは 1999 年のラヤンラヤンでした。その時一緒した坂東さん、今澤さん、今村さんとは現在もお付き合いが続いています。
2003 年、現役を引退するとすぐに役員の任命を受け、宇留賀さんの後任として広報を担当しました。

2005 年、関川会長が辞任を表明され、後任選びの最後に私の所にお鉢が回ってきました。全く考えていませんでしたので困りましたが、腹をくくりました。既に基盤作りは完成して、ダイビングツアーは勿論のこと、陸の地区懇親会・同好会が盛んに行われ始めた時代でした。SDC が安定した活動を続けるためには安全潜水が守られることが一番と考えました。兼任で広報を担当していたこともあり、会報に毎号安全潜水に関する記事を掲載しました。ツアー参加確認書に家族の同意、海外旅行保険加入義務等を加えたのも安全潜水に対する考えからでした。最初の 5 年間は、SDC がダイビングをベースにした社交クラブに発展して行く順調な時代でした。

2010 年からしばらくの間不安材料が発生しその後基盤の立て直しの時代が続いています。課題の 1 つは財政的な問題です。2010 年から会員数の減少が始まり、2012 年には 300 名を下回るようになりました。会報経費の増大も大きな負担となりました。経費の削減に努め、2014 年には急激な会員減少に備えた運営安定化の資金として「特別積立金」を確保しました。会報関係の費用は、2015 年に全ページカラー化を実現したうえで大幅な削減に成功しました。会員の減少傾向も収まり、財政的な不安は小さくなりました。もう 1 つの課題は会員企画の公認ツアーの減少です。引き続き対応すべき重要な課題です。

課題は色々残っていますが、今年の新年会で創立 25 周年を祝うことができて新しい時代に入りました。市川会長をはじめとして頼もしい新役員が揃いました。引き続き基盤の立て直しをお願いしたいと

こうして振り返ってみると、SDC 役員となってからの 16 年間色々なことを経験しました。何とかやって来られたのは先輩たちのアドバイス、同僚役員および会員皆様の協力があったからであり、大変ありがたく思っています。ボランティア精神旺盛な会員と知り合えたことは私の大きな財産となりました。
SDC は単に元気な高齢者ダイバーが集まったクラブではありません。いまだに縦型社会の残る日本においては珍しい男女差がなく、横に繋がった社交クラブとなりました。お互いに元気をもらい健康長寿を実践している社会的に貴重な存在です。良き後継者を得て長く続いてもらいたいと思います。
素晴らしい SDC を世に伝えるためには知ってもらわないといけません。地道な広報活動が必要です。これからも協力していきたいと考えています。
マリンダイビング誌の連載、マリンダイビングフェア・セミナー開催などの機会を頂いた水中造形センターに感謝しています。

私は現役を引退してすぐに SDC に深く入り込んで今迄過ごしてきました。人生の黄金時代を SDC と共に歩んできたと思います。黄金時代に楽しんだ趣味としてもう一つビデオがあります。ビデオもダイビングがきっかけで始めたものです。
私がダイビングを始めたきっかけは、92 年にマリンダイビングの館石昭さんがモルディブ・バンドスで 90 歳のレニ・リーフェンシュタールと一緒に潜ったという情報でした。丁度その時バンドスで館石さんと知り合った上村敏郎さんが、館石さんにシニアダイバーの思いを訴えたことが SDC 立ち上げのきっかけとなりました。何か不思議な縁を感じています。
私の人生の黄金時代は終わりに近づき人生の下り坂に入りましたが、健康の続く限りダイビングとビデオで何か新しいことを探して楽しみたいと思います。これからもよろしくお付き合いください。

（イラストは今澤恵子さん）

会長就任挨拶

838　市川雅紀

この度、シニアダイバーズクラブの会長を仰せつかりました。
この大役を仰せつかることになるとは今まで思っていなかった事で、私に努めることが出来るのか不安です。

過日「会長になって欲しい」と大隅会長・江藤副会長・氏家副会長（当時）に膝談判され、突然のことで断る理由も切れ切れになり、押し切られてしまいました。
顧問の方々からも「市川さんで良い」と言われ、引き受けることとなりました。
会をまだ良く知らない私は“私に白羽の矢を立てるほど SDC って人材難なの？”なんて思いながら、、、
でもそれは、本当は凄い人材の方々が大過ぎるのだと知りました。

役員の皆様にはお願いがあります。
私をのサポートを宜しくお願いします。

SDC は大隅会長はじめ歴代の会長・役員・会員皆様が長年培ってきてくれましたので、私はそのまま引き継ぐだけ。

入会して皆様の活躍ぶりに驚きました。
通常の旅行では聞いた事の無いような所、東南アジアも有れば、地球の裏側にも普通に行かれています。
このレアな情報を会員相互で共有し、一般ダイバーへも海やダイビングの魅力とＳＤＣの存在を発信していきたいと思います。

SDC の素敵なところとしては、ダイビングだけではなくて、何歳になっても楽しめる同好会活動も有ります。
同好会に出席することがSDC活用のとても重要な手段だと思っています。
会員さん特に新入会員さんへ同好会活動のお知らせ手段としてグループウェアでの発信も活用したいと思います。皆様の御協力をお願いします。

新任役員挨拶

副会長 817 船山浩志

私は SDC に入会してから 4 年 8 ヶ月が立ちました。その間ズーッとこの SDC が気に入ってます。ダイビング仲間が大勢出来、楽しく居心地が良いのです。ダイビングだけでなく陸の同好会の存在も大きいと思います。ダイビングや同好会の幹事さんには感謝・感謝しています。
これは私だけじゃなく会員全員が感じていることだと思います。
規約にあるクラブの目的が、「安全で快適なダイビング」とあり、そのための活動方針が明示してあります。我々役員はそれに沿って仕事を進めて行くわけですが、我々だけではとても出来る事ではありません。元役員・ツアー幹事や同好会の幹事など多くの皆さんの協力と支援があって可能なのかなと思います。先ず我々新役員に必要なのは役員間の意思疎通を図ること、多くの会員に会に対する意見を聴くこと、かなと思っています。このことは私が入会してから 5 年間で体験し感じたことです。私の好きな楽しく・居心地の良いクラブ維持のお手伝いが出来れば良いなと思っています。皆さんのご協力をよろしくお願い致します。

副会長 668　川瀬和恵
ＨＰ兼任

今年度から副会長とホームページ役員を行うことになりました。
微力ではありますが SDC のお手伝いが出来ればと思っておりますのでよろしくお願い致します。
広報役員、各同好会や地区懇親会を通じ十二分に楽しませていただいておりますので、少しでも恩返しが出来れば幸いです。
思えば退職後も寂しさを感じずに、楽しく忙しく若々しく（？）歳を重ねてこられたのも SDC があったからだと感じています。
今回は会長・副会長が大きく替わりますが、お互い思いっきり足を引っ張りあいながら成長し続

けたいと思っています。まだいろんな行事に参加されていない皆さん、ぜひ参加してみてください。「参加して初めてわかる SDC の良さ！」ですよ。

副会長　306　宮本節子

入会してから早や 19 年目。2005 年には関西地区幹事に、2011 年からは関西地区担当役員に、と計 14 年務めさせていただいております。皆様のお陰でここまで続けてこられたことに感謝いたします。この度、副会長という大役を仰せつかりました。皆様のご協力を得て、これまで培ってきた経験・知識を駆使し会長をサポート、今後の SDC の発展に地道に努めていきたいと思っております。よろしくお願い致します。

総務 770 小山千香子

なぜか２度目の総務をさせて頂くこととなりました。前回は何もわからないままにスタートし、大隅会長や会員の皆様に助けられてのあっという間の二年間でした。
何が大変だったかと言うと、何が大変なのかがわからなかったことだけで、終わってみればますます SDC が大好きになっておりました。それは先輩方がいかに長きにわたって大切に築きあげてきたことかを感じとれたからです。

今年度より新体制での出発になりますが、また少しのあいだ総務を引き受けさせて頂きます。

前回同様、どうぞ宜しくお願い致します。

総務 865　篠田和枝

入会してまだ２年足らずの私ですが、この度 総務をお受けすることにいたしました。それというのも、あまりに楽しく過ごさせて頂いているので どんな運営をなさってるのか知りたいのと、その素敵な経験の恩返しとで未熟ながらも お手伝いしたいと思っております。

力不足ではありますが、頑張りますので 宜しくお願いいたします。

広報 812　松尾幸代

SDC 設立時の大先輩の皆さんをはじめ会員の皆さんのご努力で 25 年にわたり会が発展してきたことは素晴らしいことだと思います。いつも役員の皆様・同好会やツアーの幹事の皆様のご尽力で楽しい経験をさせていただいています。私は SDC に入会し６年ほどになりますが、お世話になっているばかりではなく、微力ながらお役にたてればと考え役員をさせていただきます。よろしくお願いいたします。

広報 754　小笠原末子

SDC に参加させて頂き多くの会員の皆様とダイビングツアーをご一緒し、いろんな海を楽しみスキルアップに繋がるアドバイスを頂いたり、陸の会ではアウトドアー、ミュージックサロン、フリッパー、海を愛でる会、などに参加する事で自分の世界が広がり人との関わりの大切さも教えて頂きました。
このたび広報の役員をお引き受けする事になりました。不安は多くありますが、一つ一つ教えて頂きながら読んで楽しく為になるマガジンを目指して頑張っていきたいと思います。

広報 646　鈴木麗子

SDC に入会した時から、「こんな場所に行ってみたい」「こんな珍しい魚見たい」と楽しく読ませてもらっていた会報。
今回、その会報作りに携わる事となりました。先輩役員の皆様にいろいろ教えていただき、微力ではありますが、お役に立てるよう努めたいと思います。
よろしくお願いいたします。
これからも楽しいツアーレポート、写真等々ご協力よろしくお願いいたします。

広報 881　井原義温

この度　広報役員を仰せつかった関西の井原（881）です。
昨年に入会したばかりですので、皆さんのご協力を得てこの大役を務めて参りたいと思います。また SDC 皆さんの活動を楽しく発信し　少しでも互いの親睦と健康啓発に寄与できたらと思っています。

ＨＰ 380　舩坂健

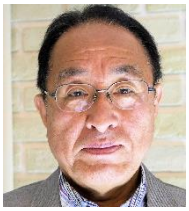
この度新たに設置されたホームページ担当となりました。
私はホームページの専門家でもなく解らないことは多いですが、皆様の協力を得ながら、「解りやすく、真に役立つホームページ」にしたく思っています。
ネットの特徴を活かした最新情報の提供には、賛助会員初め会員皆様のご協力が必要です。
「新会員の入会」と「会員間の親睦」に役立つホームページを目指します。
目指すところへの到達には時間はかかると思いますが、皆様方のご協力を得ながら着実に進めたく、よろしくお願いします。

会計 741　小幡美枝

SDC に入会してしばらくダイビングに行けず　水中映像を楽しむ会　アウトドアの会　海を愛でる会　それからサンゴの森と同好会で　楽しんできて　昨年はやっと久しぶりにダイビングも謳歌できたと満足してたのですが　今年は役員をと声をかけられ会計ならばと引き受けましたが　た。い。へ。ん。　なようです　先輩に教わりながら２年間勉強させていただきます。

ダイビング計画
785 島村正代

ダイビングを始めて間もない頃に SDC を紹介されて入会しました。
諸事情で中断していた時期もあって経験の少ない私がダイビング計画担当など大変不安ですが皆様にご指導いただき、精一杯努めさせていただきます。どうぞ宜しくお願い致します。



会計監査 562 加藤隆司

今から大分前になりますが、購読している新聞の片隅に「こんなグループがある。」とかのコラムを目にしました。それが SDC との初めての出会いでした。以前から一緒に潜っていた仲間も一人又一人とダイビングから遠ざかり、いつも何処でも独りで潜りに行っていた頃でしたので、ここはどうかなと早速事務局へ入会の電話を入れてみました。あれから早いもので十数年になります。お陰様で友達仲間も増え、毎年ダイビングや旅、更にはアウトドアや飲み会と本当に楽しませて頂いております。私の人生において SDC はもはやなくてはならない存在、これからも是が非でも継続してもらいたい会だと信じております。この度会計監査を仰せ使いましたが、私も経営者とはいえまだまだ現役トラックドライバーでもあります。皆様のご期待に全て応えられるかどうか判りませんが、お引き受けしたからには日頃の御返しが出来ます様精一杯努力していくつもりでおります。

退 任 役 員 挨 拶

副会長　648　江藤征雄

長くて 4 年程度と考えていましたが、あっと言う間に 8 年になってしまいました。その間、会長を始め皆様のご協力を得て、副会長の仕事を務めることが出来ましたこと、心より感謝申し上げる次第です。

副会長をしていた間の思い出は、たくさんありますが、特に挙げると、会報のオールカラー化と創立 25 周年記念行事に関われたことです。

広報の役員を 4 年（内 2 年は副会長兼務）したのですが、当初より、海の中はカラフルなのに会報に載る写真が白黒では雰囲気が伝わらず残念に思っていました。カラー化するとコストが上がると言われていましたので、会の財政状況を考えるとコストアップしないで会報のオールカラー化が実現できないものかと、広報の役を離れてからも引き受けて貰える会社が無いか、あちこち探しました。そしてやっと、私が、町田市の西部地区をまとめる自治組織で活動している時に知り合った印刷会社の社長さんにお願いしたところ、編集は出来ないが、カラー印刷、製本、配送手配であれば、格安で仕事を引き受けても良いとのご返事を頂きました。

早速、当時の木藤さんをはじめとする広報役員に相談し、やりましょうと言うことになり広報役員による自前編集のご努力で 2015 年 7 月号からオールカラー化が実現しました。

改めて広報役員の皆様に感謝申し上る次第です。

同時に年間 50 万円程の大幅なコストの削減が図れ、その分を積立てて創立 25 周年記念行事に掛かる諸費用を賄うことが出来ました。

記念行事では、SDC がダイビングを軸としたシニアの社交クラブとして益々発展することを祈念し、末広がりの意味がある縁起の良い鏡開きを行い、木を組合せた縁起の良い（みんなで気（木）を合わせることが出来る）木枡で乾杯し、踊りや歌, ゲーム等で楽しく創立 25 周年をお祝いすることが出来ました。また、記念にＳＤＣのロゴマーク入りのウインドブレーカーを皆様にお配りすることが出来、ツアーや同好会活動などでご愛用頂ければ幸いです。

会員・賛助会員の皆様、ご協力有難うございました。

総　務　640　山﨑利江

創立 25 周年の記念行事に総務として係われました事に感謝しております。

SDC の素敵なロゴも決まり、記念品のロゴ付きウインドブレーカの評判も良いとお聞きいたしました。又樽酒も美味しかったですね。

会員皆様のご協力のもと一大イベントが大過な

く終えた事を総務の一役員として厚くお礼申し上げます。
　平成から令和へと元号が変わり、SDC も会長を始め大幅に一新されます。
私は人生後半の大切な時間を、安全潜水を守りながらお姫様ダイブへとそろそろ移行しようと思っています。
　２年間微力でしたが、楽しくお手伝いすることが出来ました、有難うございます。
SDC のますますのご発展をお祈り申しあげます。

広　報　827　森沢昭二

　昨年役員になりましたが、、家庭の都合で1 年で退任することになってしまい役員の方々、特に広報の方々には大変ご迷惑をかけて申し訳ありませんでした。
　父、母に代わって家の仕事に追われていますが海に行くスケジュールを取れるように我慢して毎日過ごしています。
今後はSDC の会やツアーに参加できるように過ごしていきたいと考えています。
今後ともよろしくお願いします。

会　計　792　長谷川　寛

　新会長、新副会長を始めとする新たな体制のもとで、役員が自由で活発に議論できる風通しの良い環境を醸成し、前例踏襲に捕らわれることなく改革を進めるとともに、透明性の高いプロセスを通して、役員相互の内部牽制が機能する役員会の運営に変えていくことを期待します。

会計監査　682　渡里　喬

　２０１３年６月から担当しましたが、当時東日本大震災やダイバー漂流などの影響で会員数の減少で、会の運営が赤字体質になっていました。その後役員さんの努力の甲斐が有りまして、立派な２５周年記念新年会の開催、記念品配布をすることができるようになりました。
これから新しい役員体制でますます発展することを祈っております。

新サイボウズについて

　旧サイボウズは 4 月 15 日に終了しました。
SDC では新たに新サイボウズに移行しましたので、皆さまの御利用をお願いします。
現在、情報の発信には会報・ホームページ・サイボウズが有ります。
メインは会報ですが、リアルタイムの情報はホームページになります。
　しかし、ホームページは一般の方も見ることが出来るため、重要な情報は載せることが出来ません。
　そこでサイボウズなら登録された方しか見ることが出来ないので安心なのです。

　サイボウズは特定の会員に絞ることも出来ます。〇〇同好会で利用すれば、その同好会の方しか参加できないページが作れます。

　賛助会員の方にも使っていただけるようになります。（準備中）
ＳＤＣ会員だけの超お得な特典など、あまり会員以外には見られたくないですよね。
ＳＤＣサイボウズなら大丈夫です。

サイボウズログイン
https://sdc.cybozu.com/logi
ログイン名は会に登録されたメールアドレスとなります。
初めての方、パスワードの分からない方、問い合わせください。
改めて初期パスワードを発行いたします。
（多少日数が掛かる場合が有ります）
発行された初期パスワードは仮のパスワードとなります。
初回ログイン時に変更を求められ、御自身だけのパスワードを御自身で登録していただきます。

838 市川雅紀

総会・懇親会に初参加して～新入会員の声

888　清水啓子　　889　清水啓之

総会は、形式的で堅苦しいばかりのイメージでしたが、懇親会も含め内容の濃い充実した会で参加して良かったです。
これまでも、これからもSDCを支えて下さる役員の皆さんに、改めて感謝です。

893　山本　徹

会場に到着するとすでにたくさんの方がいらっしゃいました。しかし、みなさん座らずに立ち話をしてらっしゃいます。素晴らしい映像の上映会、総会へと続きます。懇親会パートIでは、美味しい食事に楽しいお話を堪能しました。ダンスもすばらしかった。懇親会パートIIではなんでも相談コーナーで楽しくお話させていただきました。そして2次会。残念ながら3次会までは挑戦できませんでした。みなさんのパワーに圧倒されました。

895　加藤英夫

4月に入会して、初めての顔合わせの総会・懇親会でした。参加の皆様が元気で活動的なので驚きました。　ダイビング歴は2年半前の66歳で地域のダイビングショップでOWを取りました。普段はショップで伊豆方面に行きます。
海外はボラカイ島・沖縄阿嘉島に行きました。ダイビング以外に沖縄の芸能三線を習い又、近くのフィットネスジムに通ってます。
SDCのツアーはとても興味がありますので、機会ができたら参加したいです。

896　渡邊善江

とても楽しかったです。同じグループに83才の人がいたり、70才からダイビングをやり出した人、タイで気圧激変化を14年で初めて感じた人などいろいろな人がいてびっくりポンです。
私もこの会で元気元気をもらいながら長～～～くダイビングを続けていきたいと思います。

899　奥村美香

皆さんのパワーをいただいて、楽しい時間をご一緒することができて、とてもうれしかったです。年齢を伺うたびに、びっくりして目が白黒～でした。みなさんがずっと笑顔でいらして、長く続く素敵な会なのがつたわってきました。このご縁、大事にしたいとおもいます。ありがとうございます。

映像も釣りもダイビングも、大！先輩のみなさまからいろいろとお話がうかがえて、勉強になりました。平日は仕事のことも多いのですが、ご一緒できる機会があればぜひおこえがけくださいませ。
これからも、どうぞよろしくお願いいたします。

900　沖津正行

4月のモルディブクルーズでSDC会員の方と同じチームで潜ったのがきっかけで入会いたしました。
5年前に定年退職してからDACSでカードを取りまだ400本ですが、アクティブなダイビングをこれからも楽しみたいと思います。
ダイビングが終わればツアー中に写した動画を旅行記風のムービービデオに編集しFace BookとYou Tubeに『おっくんのダイビング・ベストシーン』で投稿しています。
初めての総会・懇親会は、6月2日11時前には会場に入り、映写会から参加させて頂きました。どの作品もとてもきれいな映像で撮られており、また上手に編集されていたのにはビックリしました。私もダイビングの写真・動画を編集していますので、大変参考になりました。
また会場を移されての懇親会においては、テーブル毎にお世話係さんを配置されるなど、私のような新参者にはとても頼もしくもあり、皆で楽しく過ごせるように配慮された心配りには感心させられました。シニアの集会はすごいなと思いました。初めての参加にも関わらず、ズーズーしくカラオケまで参加してしまい、翌日はちょいと二日酔い気味でした。とても楽しい懇親会でした。水中映像を楽しむ会や、さいたまご近所の会の方たちも紹介して頂き、これからいろいろお世話になりたいですよろしくお願いします。

総会　出欠はがきより

田舎に行ってます。　018 坂東正朗

旅館業のため殆んどの週末は湯沢からでられず、ダイビングも４年出来ません。会報でダイビングを楽しませて頂いてます。
047　竹腰憲江

ヨットの一人乗り再挑戦、西国巡礼もあと数か所のみ。　173　小元佳代子

ダイビングはそろそろ引退？迷っています。
277　堀田恭正

母のサポート終えました。又上京しまして隅っこに加えさせていただきます。
356　栗本はるみ

ダイビング卒業１年・ブログアップでお魚と繋がっています。　468　通山多恵子

一年に一度のダイビングですが続けたいです。
613　近藤　敬比古

元気です。今年の夏で卒業を考え中です。
725　堺　孝興

4/19～2 週間位下北半島・知床半島を周ります ダイビングと無関係な陸上観光です。今年は７月ボネール bonaire です。　804　遠藤　卓

３ 月にバリ島トランバンで念願のバリダムゼル（yg）を見ることが出来とっても嬉しかった。851 紀　貞子

日本マスターズ大会とダブリました。
030 杉本信也

歩けるうちに陸上観光が優先となりました。
085　鈴木清子

家族の介護でダイビングはご無沙汰、会報が楽しみです。　181 平山英子

セブ・マクタンの島々で殿様ダイブ・ご一緒しませんか、メール下さい。287　石岡弘至

終活の一環として６～７月世界１周旅行
406　立木　博信

４月にゴルフでホールインワン！
420　村上　彰

潜りはさっぱりで相変わらず旅と美食と筋トレを楽しんでます。　541　関谷恭正

昨秋に脳梗塞以降ほゞ再開始は難しい、年齢と併せ残念ですが、諦めざるを得ないかも知れません。　723　田中　彰

介護で長期のダイビングは出来ないのですが昨年「ぷちアイランド」さんでヨナラ水道でマンタに会いました。海はやっぱり良いですね。　755　碓田　敬子

家族旅行中・又の機会を楽しみにしております。　868　市川　之

昨年入会し３回ご一緒にダイビングしました。皆さんが元気でハツラツしていて感心しました。　881　井原　義温

新入会員

「新入会員を囲む懇親会」に参加して

2019 年 4 月 14 日（日曜日）

レポート　ダイビング計画・安全潜水　845 矢部善信

今回､「新入会員を囲む懇親会」を SDC 役員 8 名、新会員 8 名で実施させて頂きました。

期日：　平成 31 年 4 月 14 日（日曜日）
開催：　AM11：30　～14:30
会場：　響　新宿サザンタワー店
参加費：会員 3,500 円
新参加者：877 後藤　幸・878 濱田瑞恵
　　880 加藤アヤ子・888 清水啓子
　　889 清水啓之　・891 鷲山正恵
　　892 村山　寛　・893 山本　徹
スケジュール：
1．大隅会長　挨拶
2．市川副会長　乾杯
3．新入会員紹介
4．役員・賛助会員紹介
5．江藤副会長　締挨拶

今回、大隅会長の「SDC の特徴・SDC で生きがいを楽しむ」等の挨拶及び SDC 説明により、開催されました。

新入会員と食事及び歓談の楽しい時間を共有致しました。

877 後藤　幸

本日も有難うございました！番号が一番上になりビックリ！ですが、今後、皆様のお役に立てることございましたらお声がけ下さい！

878 濱田瑞恵

今日は、新会員懇親会に出席して役員さんや新人さん達とお話が出来まして､楽しく過ごしています。（現在進行形）

新人さんのコメントでは、会報では書かれていない、細かなお話を聞いてダイバーでも色々な方達がおられるので楽しくなりました。

880 加藤アヤ子

素晴らしい会でした！

888 清水啓子

やっぱり、 SDC に入れてもらってよかった～！絶対、ダイビング復活する！皆さんよろしく。

今日の会合も、皆さんテンション高くて、初対面なのにこんなに楽しくていい時間を提供していただいたのは SDC ならではの事ではないかと感謝しています。

889 清水啓之

素晴しいメンバーに参加させて頂き、感謝しています。今後の人生の明るさを見い出しました。30 年間ダイビングをしていませんが再度挑戦したいと思います。

891 鷲山正恵

楽しい会にお誘いありがとうございました。本当に本当に楽しかったです！

ゆっくり皆さんのお話しを聞けて、美味しいご飯を頂けてパワーが充電できました。

ダイビングに陸上活動にどんどん参加させてもらいたいです、宜しくお願いいたします。

892 村山　寛

会の人々と楽し一時を過ごせて親しみがもてました。

893 山本　徹

みなさん､お若くてビックリしました｡そして、飲みもすごい！若輩者ですが宜しくお願いします。カメラを勉強中です、色々教えて下さい、今は TG-4 と PL-7、GoPro などを使っていますが次に何を買うべきか考えています。

ダイビング計画・安全潜水役員　船山・島村・矢部

公認ツアー

石垣島モズク摘み＆サンゴの植え付けダイブ

2019 年 4 月 22 日～4 月 27 日

ツアー№1931　　幹事 600 名倉三也子　　レポート 参加者全員

毎年モズク摘みの日程を決めるのに苦労しますが、今年は更に今迄利用していたホテルが昨年 10 月末に閉館。条件に合うホテルが中々見つからず、有ったとしても 4 月に石垣島トライアスロンの開催、そのトライアスロンも毎年不規則で宮古島のトライアスロンの翌週とか流動的。開催日前後はホテルの部屋も満杯で割高になるし、潮位表とトライアスロンの日程と水温等を勘案し「さうすぽいんと」の高嶺さんのアドバイスを頂き、4 月 22 日～27 日で行ってきました。

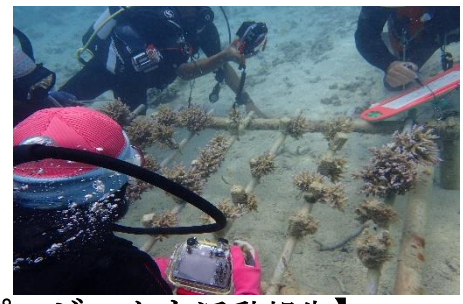
天気予報ではほぼ 1 週間「にわか雨・曇り」でしたが、今年は運良く外れ、晴れ続きでした。又 4 月に入ってから晴天続きで水温も 25℃～26℃近くでインナー着用でフードが無くても OK でした。地球温暖化の影響か暖かくて嬉しい反面不安も！

≪宿泊ホテル≫　やすらぎの宿石垣
≪利用ダイブショップ≫　石垣さうすぽいんと
≪モズク摘み≫　4 月 23 日 24 日
≪泡盛の海中保存≫　4 月 25 日
≪サンゴの植え付け≫4 月 26 日

＜無事サンゴの植え付けが完了した記念撮影＞

【初めての参加】　渡辺泰介

モズク摘みは初めてのことで、どのようにするのか戸惑い、あまり取れませんでしたが、せつか家（せっかんち）のおばさんが有るところを教えてくれたのとさうすぽいんとの高嶺さんが取ったのを沢山足して下さったので結構持ち帰りできました。サンゴの植え付けはこんなところにと思う程浅い場所でしたが、他のショップのものもあり、成長した珊瑚に稚魚が住みついているのを見て感動ものでした。写真はうまく取れませんでしたが、機会がありましたらまた参加したいと思います。



【3935 プロジェクト活動報告】　江藤征雄

今年で 3 回目となる石垣島の 3935 プロジェクト活動を行いました。3935 プロジェクトは石垣港近くの人工島「南の島」近くの砂地の海底にサンゴ畑を設けて、サンゴの森にしようと言う計画で、サンゴ畑に SDC の区画を設けて今年も 14 本の苗を。

嬉しいことに、一昨年植え付けたサンゴ苗が大きく成長し、そこにミスジリョウキュウスズメダイの群が棲みついている事を確認できました。

また、一昨年に植付けた苗は、すでに産卵・受精し、受精卵からプラヌラ幼生となり、海中を浮遊して近くに岩がないため、サンゴ畑の区画を整理するために張ってあるロープに着床し育っていました。「サンゴ苗植付け→苗の成長→産卵→受精→プラヌラ幼生→海中を浮遊→着床→サンゴとして成長」のサイクルが回り、「南の島」近くの海底が魚の群れる美しいサンゴ礁になるのが期待できそうです。

【コブシメの産卵】　森川正明

今回の石垣ツアーは 4 回目で 2 本目の大崎ハナビラリーフポイントのダイブでの「コブシメの産卵」を見に行こうと目的を絞って。エダサンゴの奥深く数多く産み付けている光景を見ながら移動を進めて、中で大きなコブシメのペアが何組かいました。ゆっくりと近づいてくる…しかも真正面から向ってくるのにまず驚き、又、雄の面相ときたら何と表現したら言いか分からな恐い顔をしていました。

私には歌舞伎役者の隈取のような感じで赤い顔をして忘れられない一瞬でした……。

＜オスのコブシメは足(手)をパァット開きメスに＞

【泡盛の海中保存】　新山公男

今回さうすぽいんとの高嶺さんからの提案で海中 30 数 m に泡盛を沈める事に。「SDC グループサンゴの森」とメンバーの N さんと、私の分合計 4 本を沈めました。海の中では陸上より早く熟成するとの話、1 年後が楽しみです。

来年は何が何でも参加し飲み比べてみたいと思います。その為にも今から健康管理に励みます。

ホテルから徒歩圏内に何件か飲食店があり夕食は日替りと考えていたが 21 日の石垣島トライアスロンの影響で予約が取れず、同じお店に何度も通い、高嶺さんの親戚の居酒屋さんでは、三線の演奏や沖縄民謡・踊り等皆で参加して楽しませ頂きました

【天然モズク採り】　小澤ユリ子

アフターダイビングに天然モズク採りをしました。今年は冬場の水温が高くモズクが育たなかったということで初日は収穫【0】

2 日目には島の経験者のアドバイスでシュノーケル、マスクを着けて深い所で採りました。昨年のように豊漁とはいきませんでしたが楽しめました。

打ち上げの居酒屋さんで採りたてのモズクをたっぷり使ったモズクそうめんを作って頂きました。絶品です！！

＜取れたてのモズクを使ってのモズクソーメン＞

【アクシデントを乗り越え】野島節子

1 日目夕食後の帰り道街灯も少なく、暗い夜道を歩いていて歩道の縁石で躓き転倒、とっさに手をついたので手首を骨折してしましました。

石垣島まで行き、1 本も潜らずに帰るなんてなんと不運な事になってしまいました。

年齢と共に筋力も落ち、骨も骨折しやすくなるようですが、しっかり治して、まだまだダイビングを続けたいと思います。

【参加者全員】

≪参加者≫　631 森川正明　648 江藤征雄
859 新山公男　869 渡辺泰介　927 小澤ユリ子
826 野島節子　600 名倉三也子

「羅臼のシャチ」

804　遠藤　卓

近年 NHK が羅臼近海に現れるシャチの群れを紹介する番組を放映していますのでご承知の方も多いと思います。これから初めて羅臼のシャチを見に出かけようと考えている皆様の参考になればと簡単な旅行案内を書き記すことと致します。

アクセス:

羅臼への最短は中標津空港でレンタカーを借りますと一時間です。

宿泊:

羅臼には余り数が多くありません。予約サイトで自分の好みのホテルを探すしかありません。シーズンになると予約が難しくなることもあります。知床横断道路が開通している時は斜里ウトロ地区で宿泊する手もあります。クルマで一時間ですが、悪天候で通行止めになりますと平地を迂回することになり、片道２時間となります。

時期:

シャチが現れるのは 5-6 月と言われています。

観光船:

はまなす、知床ネーチャークルーズ、まるみ、ゴジラ岩観光の 4 社が運行。通常朝九時、午後一時の 2 便ですが 3 便運行する時もあります。

確率:

シャチが現れる確率は 5 割でしょうか。青空でも強風でボートが出ないことも珍しくありません。運を天に任せる、これしかありません。

何故羅臼のシャチなのか:

イルカより身体が大きく、威風堂々、しかもじゃれ合う姿は仔猫のよう(大袈裟)。シャチを見ることができる海は多しと言えども日本近海で恒常的に観察できるのは多分羅臼だけ、正に天の配剤としか言いようがありません(またしても大袈裟)。ヨーロッパから羅臼を訪ねる人が沢山いることも羅臼のシャチが如何に注目されているかの証拠でしょう。

個人ツアー

石垣島ハゼ三昧

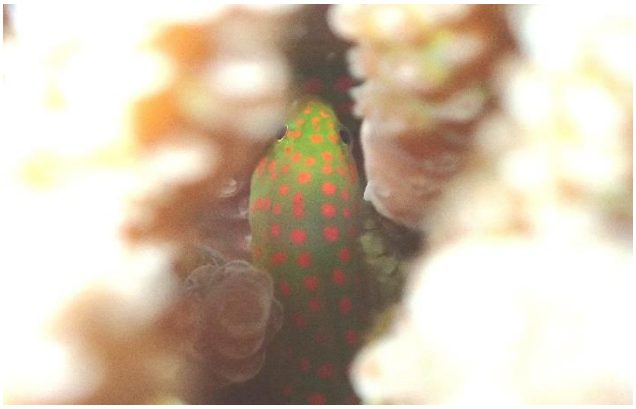
2019 年 5 月 16 日～5 月 20 日

レポート　603 氏家　友枝

毎年この時期になると石垣島へサンゴの産卵狙いで出かけるのだが、ここ数年当たらない。色々情報を集めて今年こそはと期待したが、やはりだめだった。海水温が高くなりすぎて産卵は 3, 4 日前に終わったとのこと。2 晩ナイトダイビングをしたが、最近は大潮・満月は関係なくなりつつあるらしく、産卵を見ることはできなかった。

その代わりと言っては変だが、今回は色々なハゼを見ることができた。まず「モエギハゼ」。このハゼは西表島 or 石垣島で見られる希少種で、石垣島だと名蔵湾内水深 38m 付近に見られる。海底はパウダー状の砂なので、巻き上げに注意しながらカメラを構えてゆっくり被写体に近づく。透き通ったような水色のハゼなので、探すのも一苦労だが、1 匹見つかるとその付近に数匹いることが多く、デコを気にしながらも写真を撮ることができた。

次はアカテンコバンハゼ。サンゴの中に入り込み、なかなか姿を現してくれないので、撮るのに苦労した。やっと撮れたのが下の写真。目で見る限りではとてもきれいな緑色で 2cm ほど。



ヤシャハゼや、ヒレナガネジリンボウも結構傍まで寄ることができた。

他にもハチマキダテハゼ・オニハゼ・ミナミダテハゼ等ハゼ三昧の毎日だった。

石垣島というとマンタが有名。今回もマンタポイントへ行った。何回も行っているが、今回はとても珍しい光景を見た。マンタ 5, 6 枚が水面で捕食をしている。ボートが近付いても平気でボートの周りをぐるぐる回りながら水面を跳ねていた。

今回も使ったショップは「さうすぽいんと」。毎回お世話になっている。ガイドをしてくれるマッキーは小さな体（150cm 位？）で男並みの力仕事をする。いつもにこにこして感じが良い。

重いアンカーも一人で操る。

さうすぽいんとではエンリッチドエアの使用が始まった。前からお願いしていたが、やっと使えるようになって嬉しい。やはり何本も潜るとき、シニアはナイトロックスが望ましいと思う。

梅雨に入っていたが、毎日天気に恵まれて楽しい一人旅になった。

個人ツアー

鳥　パフィン

2019 年 5 月 22 日

レポート　　804　遠藤　卓

私が見に出かけた鳥は英名 Puffin パフィン、和名ニシツノメドリです。北海道の北側の島でも時折見受けることがあるようですが主に北大西洋の島々に生殖している体長 30－40 ㎝、羽を広げると 40－50 ㎝、写真をご覧になればお分かりの通り特徴があるご面相＋体形＋模様をもっています。ダイビングの世界と無関係かと思えばそうでなし、巣から何十キロも離れた漁場まで飛んでいき最大深度 60 メートルまで潜ってイワシなどの幼魚を捕獲し、あの特徴ある嘴に咥えて戻ってくる人間様にはできない能力の持ち主なのです。今回は是非とも嘴に何匹もの小魚を咥えて飛行するパフィンの姿を写真に収めたいとイギリスのペンブルックシャー Pembrokeshire にある小島スコマー島 SkomerIsland へ出かけた次第。

パフィンはペンギン風の穏やかなスタイルですがそれは人の眼を欺く自然のなせる業、嘴に咥えた小魚を横取りしようとする悪党鳥に襲われる苦難が待ち構えていますので飛行速度は恐らく時速 40 キロを超えているでしょう、俗にミサイルのように飛ぶという表現どうり高速飛行で島に戻ってきます。従ってパフィンをカメラのファインダーに捉えるのはかなり難しい。

いくら最近の高性能カメラでもオートフォーカスをきちんと動作させるのは結構大変です。

そんなわけでお見せできるような小魚咥えて飛ぶパフィンの写真、数少ない中からを二枚のみ添付します。

他のアルバムはグーグルフォトのリンクをご覧ください。

https://photos.app.goo.gl/zTAtkLh7VM8j

個人ツアーレポート

マラパスクアでニタリ三昧、北リロアンでハゼ三昧

2019年4月5日～4月11日
レポート172 島尾 愛子

2月にモルジブクルーズに乗った時に出会った人がマラパスクアツアーを計画していると聞いて久し振りに行ってみたいと思い仲間に入れてもらった。

① マラパスクア

日本人が経営しているブルーヘブンというダイビングショップはホワイトサンドが広がるボゥンティビーチの海岸べりにある。約10年ぶりのマラパスクアだったので、その発展ぶりに驚いた。まばらだった海岸にはびっしりとショップやホテルが立ち並んでいてびっくりだった。

約10年前は夜明け前に出かけて1本潜って帰るというパターンで、しかもその後の話ではウオッチングポイントにはロープが張られていると聞いていた。今回の最近見つけられた新しいクリーニングポイントは白い砂地のスロープでとても明るく流れはあるものの最高の場所だった。深度は大体－25mくらいでスロープ状の砂地なので腹ばいよりも仰向けで寝るような姿勢でフィンのかかとを砂に引っ掛けるようにして体をささえて待っていると安定する。ロープももちろん張ってない。

夜明け前5時ごろに出発してナイトロックスで午前中続けて2本潜る。3泊4日の短い滞在でモナドショールに5本潜り、100%の確率でニタリをみることができた。1ダイブで3匹、一度に2匹が現れたことも何回かあった。とてもラッキーな毎日だった。ニタリもサービス満点で我々の前をホンソメワケベラなどにクリーニングされながらグルグルと回ってくれた。

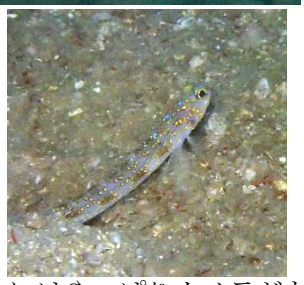
以前は午後はモナドショールでマンタを見るというコースもあったが、今はマンタが現れる確率が非常に低くなっているのであまり行かないそうだ。午後からはローカルのマクロポイントを潜った。

② 北リロアン

お世話になったのは日本人経営のアクアバディズ・セブというダイビングショップ。マクタンから北へ30分くらいのところにあり、よく知られているセブ島南端のリロアンとは違う。

透明度が2mもない泥海に潜るとすぐにタンザクハゼが重なるように群れているのがぼんやりと見えた。これが見たかったのだ。

透明度が悪いのは仕方がない。でもあちこちにいるのに感激！ガイドの鈴木さんが次々とみつけてくれるので飽きることがない。



食事は日本の味が中心。写真を見せると即座にハゼの名前を教えてもらえて時間がたつのを忘れてしまう。ハゼは鰭が開いているのが命ということが解った。そしてそれをきれいに写すにはやっぱりカメラがものをいうのをおもいしった。

公認ツアー

バリ島・トランバン

マクロ・ワイド両方楽しめた

2019年3月12日～3月18日

ツアーNo.1878　幹事 306 宮本節子　レポート：トランバンが初めてのメンバー

●600　名倉三也子

超マクロ生物との出会い

以前であった方から「バリ島には2回行ったが2回とも透明度悪く味噌汁のようだった」と聞いていたのでワイドは期待出来ないなと思っていました。しかし透明度も良くカンムリブダイ・ギンガメの群れ等ワイドも十分楽しめました。水中撮影で小物はマクロレンズを使用しますが海中で顕微鏡撮影など今迄知りませんでした。ガイドさんが「ゴマ粒」位の生物を指しているのですが私には何か分らず取り敢えずマクロに合わせて撮影を、画像を見て彼は顕微鏡モードに変更してまず彼がシャッターを続けて私もシャッターをマクロ撮影よりクリアに大きく「タルマワシ」の水玉模様も見えました。

バリ島の固有種やかわいいウミウシ等、ダイビングの楽しさ素晴らしさを堪能できました。スタッフの皆様ＳＤＣの方々大変お世話になりました。

●836 川田　操

天草で一緒だった方と再会、ホッとしました。雨季のため青い空、碧い海というわけにはいかなかったけど、4日間の無制限ビーチダイビングは最高でした。

1日2本目は右耳に異音発生のため中止してオイルリンパマッサージを堪能。2日目からはまさにお姫様ダイビング、最初は腕を掴まれ連行スタイル、次からはお手てつないで恋人同士、一時も離れず海中散歩、夢みたいな場面も色々ありましたが、内緒にしておきましょう!

忘れられないバリ・トランバンダイビングになるでしょう。

●842 神﨑美治　　in バリ

何度か訪れたバリ。来る目的で印象が違ってくるものなんですね。リゾートの食堂の真正面に一昨年噴火したアグン山がデーン。アグン山、富士山級、そっくり、黒煙出たぞ、明日の天気は山次第、なんて楽しめました。黒煙出た時は一瞬帰れるか？が頭をよぎったけど地元の人は何のことッてな調子。スタッフは礼儀正しく日本語OK。

行く場所によっていろいろ工夫することが必要ですね。海底の火山灰の影響でカメラのプロテクターがジャリジャリ。蓋のレバーも開き難くて。温水でプラスチックを膨張させて微粉を除去。塩抜きだけで安心してはダメダメ。カメラ器材と一緒に入浴もありかも。

ダイビングは大きいゴロゴロの浜で大苦戦。私はおきて破りの海ガメ戦術。水際でBCDに乗かって海へ。帰りは海辺まで泳いで座って脱着。怪我無く無理なく自己流を通させてもらいました。

家に帰ってからの課題は炭水化物太りからの回復。お野菜安くなってた。関空の橋も直ったし皆さん無事に帰れたし、毎回気を引き締めてダイビングを続けていくよ！！これからもご迷惑おかけします、ね。

●872 谷本菜穂子

トランバンツアーに参加して

ＳＤＣに入会させていただいて三度目のインドネシア、毎回初めてのことばかりですが、今回は初のビーチエントリー。お姫様ダイブとは、このことなんですね、本当に至れりつくせりのサービスに感激しました。

海の中では、マクロからワイドまで色々見せてもらいカメラ初心者の私にも、丁寧に教えてもらえました。早朝ダイブでは見事なカンムリブダイの大行進、そしてメアジ玉。

二日目に見たときは、電池切れで撮影出来なかったので、リベンジに同じポイントへ連れて行ってもらって見たギンガメアジのトルネードは、本当に見事で大興奮しました。

リゾートの食事も美味しくて、毎回食べきれない程のビールが進む料理で、楽しみました。夕食の時は、可愛い女の子達が、バリダンスを披露してくれて、リゾート気分が盛り上がりました。

最終日にはお寺観光とお買い物、そして夕食のイタリアン。またこのイタリアンレストランがとても美味しくて、またバリへ行くなら、絶対ここへ来たいなと思ってしまう程でした。

ツアーに参加させていただいて、経験出来るいろんな事、次はどんな初体験があるのかと楽しみになります。今年中には 100 本を目指していますが、今後共よろしくお願い致します。

●881 井原義温

ＳＤＣの公認企画の参加は今年 2 度目、今回は少し体調を崩していたので心配でしたが、皆さんのご配慮で無事完潜出来ました。

今回は主目的のクロスズ・ダムゼル yg（通称バリダムゼル）の写真が撮れたこと、ワイド派・マクロ派を楽しませてくれる沈船（Ship Wreck）ポイント、南国リゾートとバリの伝統風情を持つ非常にきめ細かい心配りのあるホテルと三方よしのツアーでした。リピーターも多いと聞きやはり・・と納得したしだいです。

特に夕食時オーナーマデ氏の楽しい話や個人の要望に応えてくれる豊富な食事、地元少女の舞踊などのおもてなしもあり海でも陸でも楽しい７日間でした。またの機会も是非に参加したいと思います。

●883 田中久昭

インドネシアを訪れるのは初めてで、SDC のツアーの参加は今回で 2 回目でした。

バリ島の北東部にあるトランバンは、アグン山の麓で、ダイブポイントは火山灰域とサンゴ生息域、それに大きな沈船がありも戦争中に沈められた米国の貨物船の残骸とのこと。

ツアー中の天気は良く水温は 27 から 29 度と高めであった。早朝ダイブでは、1m 余りの大きなカンムリブダイの群れが沈船の周りを悠然と泳いでいた。また、砂地では黒くて大きなチンアナゴ数多く出てゆれていた。サンゴ域には小さなボートで行き、多くのカラフルな魚のほかに、大きなナポレオン 1 尾もみかけたし、アオウミガメが目の前でサンゴを食べ続けていた。

当地のビーチダイビングは、現地ガイドがマンツーマンで BC やフィンの着脱をしてくれ、海中でも付きりで、殿様どころ介護ダイビングのよう

であった。
　今回のツアーでは、ホテルのレストランから緑のアグン山を眺めながら現地料理を味わい、愉快な現地ガイドなど、お陰様で印象に残る楽しいツアーとなりました。

306　宮本節子
今回、参加者 10 名に対しガイド 8 名という手厚いというか、安全重視でほぼマンツー!
ポイント選びも毎回聞いていただき、いくつかのグループに分けて好きなようにさせていただき行きたいポイントへ GO! また、オーナーのマデさんが期間中つきっきりで世話をして下さいました。
感謝の言葉しかありません。
ご参加いただいた皆様ありがとうございました。
ノーブルバリトランバンのオーナー・スタッフ有難うございました。

参加者(10 名)
070 河合貞夫　306 宮本節子　508 安積　信
600 名倉三也子　836 川田　操　842 神﨑美治
851 紀　貞子　872 谷本菜穂子　881 井原義温
883 田中久昭

第３０回ご近所会開催のお知らせ

世話人　440　石川　勝

　早くも夏日が続く今日この頃ですが皆さんお元気ですか。

今回はボウリング大会のお知らせです！！

この会は何の制約も有りません。皆さんお友達をお誘いの上どうぞご参加ください、ワイワイ楽しく投げましょう。

記

日　　時・・2019 年 7 月 6 日（土）
集合場所・・春日部駅西口（東武野田線
　　アーバンパークライン）
集合時間・　・10：30　時間厳守でお願いします。
会　　費・・4000 円(ボウリング 3 ゲーム
　　と貸靴代懇親会費用)
場　　所・・春日部ターキイボウル
申し込先・・SDC440 番　石川勝
　　℡　048-746-0945
※　多勢の方の参加をお待ちします。

個人ツアー

マクタンツアー

2019年4月18日～4月24日

幹事　287石岡弘至　　レポート　603氏家　844今里

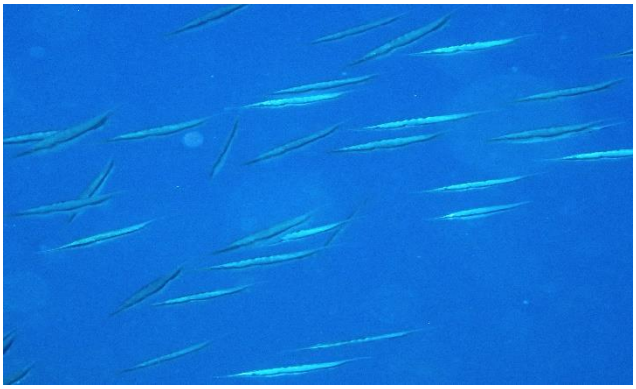
昨年まで358渡辺さんの幹事で行われていたマクタンツアー、今年は石岡さんが面倒を見てくださった。総勢13人、満月に近い日程だったので、ちょっと期待して参加した。

19日、まずヒルトガンへ。例年だとロウニンアジの群れを見ることができたが、今年はどうしたことか、1匹もいない!!　ガイドのウインディは嘆くが仕方ないこと。2本目こそと思ったが、又々大外れ。3本目は気を取り直してマクタン沖へイワシ球を見に行くが、何とイワシもいない!!　それもこれも満月の影響か？

2日目はギンガメアジ狙いでオランゴ島へ。狙った群れはどこにもいなくて結構強い流れの中マクロに専念。

3日目、ナルスアンへ。ツバメ魚の群れやハナゴイｙｇの群れなど楽しんだ。浅場にいるニチリンダテハゼに驚いたりして3本目、やっと出た！ローニンアジの群れ!!　昨年より数が少ないが群れであることに間違いはない。ゲストよりガイドの喜ぶ様子が面白かった。

4日目、ヒルトガンで2本。30匹以上のヘコアユが横になって群れで泳いでいた。ヘコアユは逆さで泳ぐものとばかり思っていた。



3本目はイワシ狙いで再度マクタン沖。いた！すごい量のイワシ､イワシ､イワシ！目が回りそうなイワシの群れに圧倒される。透明度もそれほど悪くなく、太陽に光を遮るほどの群れにただ感動していた。

今回も水面休憩中はマンゴー他フルーツ食べ放題、ランチには焼鳥、焼鳥賊、エビなど沢山並び、お腹いっぱいになるほど食べまくった。

細かく気を使ってくださった幹事に感謝です。

603氏家友枝

SDCのマガジン2018年7月号（No.78）の「写真館」を見られた方はいるだろうか？
フィリッピン・ナルスアン島のダイビング後、船上で口を開けてマンゴーを今にも食べようとしている男女のダイバーの写真を！

20～30年前、度々フィリッピンに出張、長期の場合は週末などにセブ島に行き、ダイビングを楽しんだ思い出がある。
とりわけその時のマンゴーの味が忘れられず、この写真を見るなり鮮烈によみがえり、今度のマクタンツアーに入れていただいた。

当時のセブ空港とは全く異なるセブ国際空港に到着、フイリッピンの変わりように驚く。
それでも昔と変わらないものも見てホッとする。夕方から夜間にかけ暗い夜道でたむろする若い男女の群れ、老人大国日本と違い成長を続けるフイリッピンが羨ましくも感じられる。
紺碧の海、サンゴの光景、懐かしい姿がそこにあった。そして船上でのマンゴーの味。ちょうど季節でもあり熟れたマンゴーを腹いっぱい食べ納得した。

2016年入会以来ほとんど初のツアー参加､12名の参加者全員が初めての方々ばかりにもかかわらず、幹事の石岡さんはじめ皆さんに快く迎えていただき感謝！

好物のマンゴーを堪能し、快適に潜り、楽しく笑い、実に中身の濃い7日間でした。

844今里壮治

個人ツアー

トリニダード、キュラソー、ボネール
ガイアナ(ギアナ)、ニューヨーク

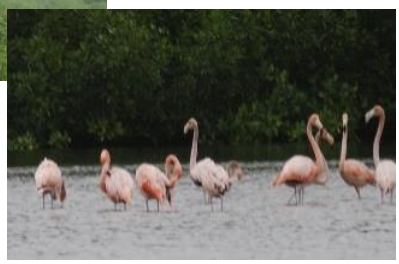
2019 年 3 月 1 日～3 月 23 日

レポート：参加者 8 人。　　旅の提案：240　山本伸子

２年前から航空券、宿の予約が必須条件でも go と即答したスティールパン SP 世界大会。空港降りた瞬間お祭気分、ホテルまでの道中も浮かれた人達が一杯。私達も喧騒と興奮で朝方まで飲んでいた。その日の夕方大会本番。トラックに沢山の SP を載せて出番を待つチームが沢山。その脇を通りすがりに SP を触れたり、叩いたりして又興奮。会場は熱気と爆音で最高潮！二部は更に百名単位のチームで花火やパフォーマーで朝まで。翌日からはリオ同様派手なコスチュームでパレード&泥かけ・観客の私達もペンキの嵐。終日アンプで爆音を発し音と振動で睡眠不足だがお祭終了後街から音が無くなると寝られない？一年一度の催しに参加した人達は燃え尽きていた。旅はまだ続く』(安部智枝)

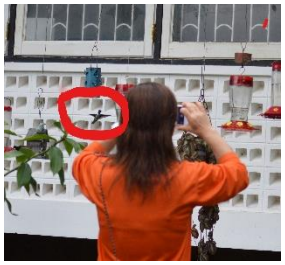
スチールパンコンテストの翌日、ポートオブスペインから車で 20 分のところにあるカロニースワンプという湿地帯の森をねぐらにしている真紅色のショウジョウトキ（スカーレットアイビス）を見に行きました。16 時頃ボートに乗り、フラミンゴやヒメアリクイなどを観察しながらマングローブ林の水路を進み広い湖にボートを停泊させ、ねぐらに戻ってくるスカーレットアイビスを待ちます。すると夕刻の空に右から左から数十羽の群れが森に吸い込まれて行きます。まるで、木々に花が咲いたように美しく、いつまでも見ていたい風景でした。(小林孝子)

↑スカーレットアイビス　↓



フラミンゴの群れ→
ハチドリ　↘

カーニバル↓



キュラソーにて竹内さん合流（3 月 6 日）

自宅→キュラソー島約 27 時間のひとり旅。羽田✈LA　Baggage　Drop off を見落とし外へ…「あ〜ぁ　やっちゃった」でもお陰で LA の空気も吸えました。次はパナマ。北アメリカ大陸と南アメリカ大陸の境に位置する共和制国家。GATE で待つも日本人らしき人は居ず「私、遠くに来たんだな〜」と実感。次はキュラソー。キュラソー島は、ベネズエラの北約 60km のカリブ海に位置するオランダ王国の構成国。ひとり旅もあと少し…空港からホテルに着くと。「わーい！みんながいる〜！」ここで私のひとり旅は終わり明日はボネール島に皆で出発✈楽しい旅の始まり！　（竹内きみ枝）

（8 人がそろったキュラソー、世界遺産の街並み　↑）

翌朝ボネールへ

ダイバーズ天国と評されるオランダ領ボネール島の Buddy Dive Resort で 1 週間過ごし 5 日間潜った。１２本のボートダイビング、無制限ビーチダイブのレンタルタンク付き。サポートの為のガイドを頼む。ポイントは島の西側で流れがなく、各自魚を探しながらガイドの後を岸に沿って行きＵターンして戻る潜り方。カリブ海の固有種を楽しんだ。

（沈潜ダイビングでのターポン　↑）

ここで人気のタンクをトラックに積んで好きなポイントからバディと潜る方法は、ビーチで悪戦苦闘した我々には、憧れるもののハードルが高いと知る。日本からの８人の女性シニアダイバーは珍しかったようでホテルのＦＢに。

今回の水温は 25〜26℃。多様な内容の長旅の中でダイビングの位置をどう捉えるか、荷物の選択に悩んだ（若佐　勢）

ボネールはフラミンゴのサンクチュアリがある。

海外で疲れがたまると一番堪えるのは食べ物のようでパンの国への不安は尽きず。今回は 23 日という長い日程、お米持参の連絡にどんなふうになるのか、想像がつきませんでした。でも旅先でこんな料理が食べられるなんて・・なんとなんとちらし寿司から海苔巻き、タコ飯にチャーハン、カレーライス、パスタという豊かなメニュー。現地調達した卵やジャガイモ、マヨネーズ、パン、野菜でポテトサラダやミモザサラダ、サンドイッチ、だし巻き卵にスープ，雑炊、みそ汁と数えると沢山のものができました。

ボネールのキッチン付きリゾートでは、オードブルに始まり南国の花々を添えコース料理のごとく、フルーツポンチまで豪華な食卓になりました（都築和子）

ボネールから再度トリニダードに戻り翌日ガイアナに入国。　カイエチュールホール　↓

ギアナ、国立公園にてマナティーと遊ぶ↓

3/17.オサガメ産卵に合わせ三たびのトリニダード

オサガメの産卵は一生に 1 度は見学してみたいものだが、こればかりは自然の成り行きのため、ひたすら願いをこめて、車で 4 時間かけてグランドリビエールにむかった。夜 10 時過ぎ、オサガメが産卵のため砂浜に上がってきている、という知らせに、全員ガイドと共にいざ砂浜へ、たどり付いたところ、まさに後ろ足で産卵床を作っている最中。
初めて見るオサガメの大きさにただビックリ!!
約 0.8m位の穴を掘ると産卵が始まった。
産卵の前は、オサガメの前方に行ってはいけないといわれていたが、産卵が始まったら、顔のほうへ行って、頭を触っても、甲羅を触っても良いとのことで、「ガンバレ」と頭をなでた。全行程約 2 時間。
無事産卵を終え、海へと帰っていったときは涙があふれた。ラッキーなことに、翌朝も含め 3 体ものオサガメを見ることができた。　（村上あい子）
3 年前一人で訪れた要塞からベネズエラがかすんで見えていた。行ってみようと思っていたエンジェルホールのある国。トリニダードのカーニバルとオサガメの産卵など豊かな自然を合わせ 3 月になればジャストミート？？と予想を立て 3 年前から準備した旅でした。

（↑　トリニダードの要塞：フォトジョージにて。後方の広場はスティールパンの演奏会場。右彼方にスカーレットアイビスが集まる森）

オサガメ産卵まで日数を過ごすボネールの水温がまだ低めだったこと。政情不安から渡航禁止になってベネズエラがギアナに変更したこと。カリブ移動の航空会社の倒産もありフライトの変更などあったがほぼ目的を達して 23 日間の旅ができたのは参加者の協力の結果と感謝しています。トリニダードからヒューストン経由で 3 人は帰国の途へ。残る 5 人がニューヨークに寄り道、3 泊 4 日の滞在後帰国。

(↑　ニューヨーク、メトロポリタン美術館の前で)

国際線と NY の手配：TIC トラベルセンター（稲垣さん）

カリブ内の旅と宿泊&手配：トリニダード現地代理店アイランドバディー（森本　英世さん）

ボネールのリゾート：個人で予約：（ショアダイブフリー、ボートダイブ 12 本、朝食付き、車 2 台のキッチン付きアパートメントを 1W パッケージ予約）（3 年前利用、ディスカウントパックの知らせがあり予約、キャンセルポリシーが他より緩かった。）

（山本伸子）

Festival の 2 日目はジュベー(ペンキ、パウダー、泥などをかけ合う深夜に行われる Jouvert)に参加。泥とペンキで無茶苦茶になると言われ、頭には風呂敷をバンダナ代わりに巻いて、T シャツを着て、足にはダイビングブーツを履く事に。参加費 US$35 を払うと、グループに参加出来、アルコール飲料入れのコップ、T シャツ、石鹸、スナック菓子が貰える。

ツアーガイドさんのグループに参加。真夜中 2 時にグループのミュージックトラックの場所に集合。アルコールトラック、トイレトラックがあり、アルコールはトラックに作られた台の上にコップを置くと、強いカクテルを入れてくれる。それを飲みながら、バンドの音楽が始まるとジュベーがスタート。ゾロゾロ歩いていると、泥の入ったカートやバケツが何処からとなく出てくる。さて大変。皆んながその中の泥をすくい取り、お互いに誰かれとなく、顔や身体中になすり合う。私も急に泥を顔や身体につけられて、次第に泥まみれ。もちろんやられたら、誰かれとなくやり返す。子供に返った気分で皆んな大はしゃぎ。泥はひんやりしていて気持ちが良い。ミュージックトラックの後に続いて、仲間と歩いていると、今度はペンキの入ったカートやバケツが現れ、さぁーペンキ塗り合戦がスタート。赤、ピンク青、黄色、白のペンキを塗り合う。ビニール袋に入ったパウダーペンキも配られる。私はピンクと黄色のペンキを頂き、それを誰かれとなく撒き、ぶっつける。こちらも、皆んなにペンキを塗りたくられ、パウダーペンキを頭からかけられて、とにかく身体中泥とペンキまみれ。こんなに楽しい、愉快なお祭りに参加したのは初めて。子供になってはしゃぎまわる。凄い人の中で、仲間を見つけるのは大変。それに、皆んな泥とペンキまみれで、誰が誰だかだんだん分からない有様。でも何とか仲間を見つけ、水着のパンツの中に入れておいた、iPhone で写真撮影。高い竹馬に乗った人や口なら火を吹く人などがいてジュベーを盛り上げる。空が明るくなってくると、何故か気持ちが白け始める。でもジュベーはまだまだ続く。私はジュベーに参加して素晴らしい体験と思い出を頂いた。

（龍　慶子）

個人ツアーレポート

モルジブ、噂の赤道越え（冥土の土産？）

ソレイユ号　マーレ～ラーム環礁～ガーフ環礁～フォーミュラー

2019 年 2 月 9 日～2 月 24 日

レポート 172　島尾　愛子

2017 年の SDC チャーターのソレイユ号に乗った時にチーフガイドのキコさんに赤道越えをやってみたいと相談したところ、プライベートガイドを付けるなら OK します、と言われた。年齢、泳力 etc.を見てのことだろう。正直言って 2000 ドルには迷ったが 8 割がリピーターと言われるその魅力を自分で確かめたい欲求に突き動かされて行くことに決めた。

マーレで乗船して、帰りはガーフ環礁から国内線でマーレに戻るという 2 クルーズコースを選んだ。ソレイユ号ゲストには赤道仲間というのがあり、乗船前に食料調達作戦という飲み会を行うようだ。その中に私の知り合いが何人かいて、私がマーレ乗船、ビジネス利用ということで、5 kg×3 袋の日本米の調達を仰せつかった。そのほかいつものクルーズと同じでいろいろな日本食材、お酒(偽装工作が大変！)を持っていくことになった。乗船してからとても驚いたのは生卵を持ってきた人がいて、卵は殻に入っているので液体物にはならず、機内持ち込みができるそうだ。卵かけご飯が食べられるのです！

成田出発の朝は雪で一面真っ白だった。天気予報を信じて成田に前泊して正解だった。それでも定刻に搭乗出来てよかったと思っていたら、飛行機に積もった雪を取り除き離陸の順番待ちで飛行機の中で 2 時間以上待たされた。コロンボには当然予定より大幅に遅れて到着となったが、特別機が用意されていてすぐに乗り換えて無事にマーレに向かうことができた。真夜中の乗船になってしまった。

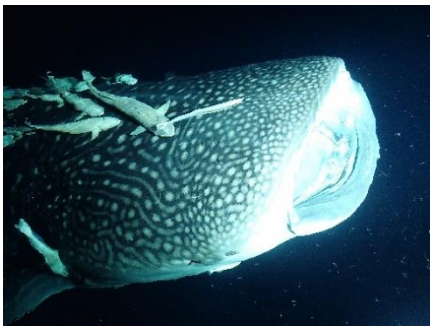
南マーレから赤道に向かって南下していくダイビングなのだが、どこで潜ってもサンゴはほとんど岩となっていた。パラオやコモド、ラジャに潜り慣れた身としては、ここはまだ復活できてないのだ、と驚きと悲しみに包まれた。まあでも、赤道越えが目的だからと言い聞かせながらダイビングを続けた。

ブリーフィングを聞いていると「えぇー！そんなダイビングできな～い」という内容の連続。「中層をアゲンストで進みます」、［アゲンストですが中層でこの位置をキープして泳いでください」、「すべてチャネルダイビングです」等々。前を泳いでいくガイドがどんどん遠くなる。ベテランのリピーターゲストがバツサインを出すくらいの流れは当たり前。本当にプライベートガイドを頼んで正解という場面、後ろからタンクを押してもらってやっとついていけたことも多かった。ひたすら流されるドリフト、しかもかなりのスピード。時々岩をグリップしてグレーリーフシャークの大群が行ったり来たりするのを見たりする。一度は強力なドリフト移動中にオクトパスが岩に引っかかって数人がかりでとりはずしてもらうという目にもあった。BC に留めてあったのが外れてぶらついていたらしい。ポケットにきっちり入れておくようにと厳重注意を受けた。

これだけの早い流れを移動するので問題もおこった。2 チームでダイビングするのだが、チームが別々に流されると船足の遅いドーニには把握しきれないのではと思うことがあった。浮上してからずいぶん長く待たされることが何度もあった。ほかの場所のダイビングでは大体 1 チーム毎に各ボートがダイバーを追うことが多いが、モルジブでは 1 隻の大きなドーニが全部のダイバーをカバーするので浮上のタイミングによってはこんなこともあるのだろう。

船から強いライトを照らしてプランクトンを集めてナイトジンベエショーも行われた。はじめはタンクをつけて水中から見るつもりだったがボートの上から大きな口を開けてプランクトンを飲み込むジンベエザメを眺めるだけで充分楽しく満足してしまっ

た。昼間のダイビングでも赤道に近づくにつれ、ジンベエザメとの遭遇率が高まっていき、ほぼ毎日出会ってまるでジンベエザメ祭り。



１週目はラーム環礁まで。ここへ来るまでいくつもの環礁越えがあり、机や椅子が動くほどの揺れの中での移動もあった。

ラーム環礁で下船する人、新しく乗ってくる人がいる。ほぼ半分が入れ替わる。私にとってはいよいよ本番の始まり。赤道を超えてフォーミュラー島に向かう。

往きの赤道越えは夜中の４時ごろだったので帰りの赤道越えの時キャプテン室に入れてもらって計器を見ながらカウントダウンをして盛り上がった。

２週目の４日目にフォーミュラー島に到着。実をいうとこんなに大きな島とは思っていなかった。絶海の孤島で環礁はなく島の周りのブルーウオーターを潜る。海況があまりよくないので母船は湾内に停泊してドーニでダイビングに出かけることになった。静かな港にいるので快適だったが、2 日間海水をくみ上げて塩水還元装置で真水を作ることができないので超節水のお達しがでた。

－48m より深くいかない、用心のため全員ノーマルタンクで潜る、常にダイコンに注意、10 分ダイビング、10 分窒素抜きのつもりで、等々。ありえないブリーフィングの後ダイビング開始だ。

思ったより透明度が悪く暗い海だったが、噂通りいろいろなサメが見られる。シルバーチップシャークの群れがヒレの先をキラキラと光らせて泳いでいるのが遠目に見られたり、はるか下にはニタリが泳いでいた。タイガーシャークの餌付けポイントがありその近くでは何匹ものタイガーシャークがうろついていた。いきなり前方からジンベエザメが近づいてきたかと思うと後ろを振り返るとハンマーヘッドシャークがいたりする。安全停止に入ったところにハシナガイルカの大群が現れて皆で猛ダッシュしたこともあった。

私の最大深度は－44m だったが、本当はもっとサメに近づきたかった。そこがプライベートガイドが張り付いている不便さだった。もちろんそのほうが安全ダイビングに決まっているのだが、自分が行きたいように自由には行かせてもらえない。ちょっと窮屈で残念な思いも残ったが仕方がない。

夕方、フォーミュラー島に上陸して簡単な島内観光をした。島の奥にはボート遊びができる大きな湖があり、若者たちのデートスポットかなという感じがした。木道のある広い湿地帯があり、そのそばの畑では膝までつかって何か作物を収穫しているようだった。古い墓地があったり、島の反対側の海岸の砂浜を歩いたり、久しぶりの陸地だった。

最後のダイビングはガーフ環礁の Maareha の真っ白な砂の道に癒されながらドリフトダイビング。パラオのウーロンチャネルみたいだった。

帰りはガーフ環礁にある飛行場から国内線でマーレまでフライト。青い海の上に宝石のように散りばめられたモルジブの環礁の島々を眺めながらのフライトは遊覧飛行をしているようで楽しかった。

毎年通っているリピーターによると今年は流れが優しいほうだったらしい。確かにブリーフィングで脅かされた割には緩い流れの時もあったが、やっぱり総じて油断ができない緊張しっぱなしのダイビングだった。**一生に一度の冥土の土産となったかな。**でも基本的に私はきれいなサンゴを見ながらいろいろな魚の群れを見たり海の生態系の妙を感じたりするのが好きだということを再認識した旅でもあった。

ミュージックサロン「さくらコンサート」

2019 年 3 月 31 日
世話人　472 高木忠雄　レポート　417 豊田英子　761 田中恵美子

「バラ園コンサート」は多いですが「さくらコンサート」は今回で 2 回目となりました。
芝生広場にコンサート会場、舞台セットは満開の染井吉野を背景に和楽器アンサンブル
「花宵」による約 35 分の演奏がありました。和楽器の音色が桜に協和して最高でした。また、参加者との楽しい飲食も素晴らしかった。　472 高木忠雄

2019 年 3 月 31 日の午後
久しぶりに神代植物公園へ行く
今日はさくらコンサート
この原稿を書きながら高木さんが送ってくれたギガファイル便の「春よ、来い」を聴いている
美しい桜・お琴・篠笛・三人の姫たちの白い指を見ている
青く晴れ渡る空に桜が咲き誇り穏やかな風が時折、さぁーと通っていく
高木さん恒例の極上ワインのコルクを抜く　チーズの香り木村さんの顔が桜色に染まる
田中さんの口が軽くなり口ずさむ
薔薇は朝、桜は昼下がりと教えてもらった贅沢な時間…
木村さんデザートワインありがとう　甘いの苦手な私ののどをすうーと落ちていきました
ダイビングは 70 までと決め、まだバッグに入ったままの来年度の会費を明日振り込もう
こんなステキな空間を共に過ごす仲間が側にいてほしい。そう決めた瞬間でした。

417　豊田英子

昨日は気持ちの良いお天気の中、満開の桜を愛でながらの「さくらコンサート」素敵でしたねぇ!
高木さんに送って頂いた映像を拝見して、益々美しい日本を再認識しましたよ〜〜。
白ワイン、ポルトワインも美味しく頂いて、「日本に生まれて良かった〜」ってつくづく思いました。
海外では、戸外での飲酒が禁じられているから、青空の下で、桜と素敵な和楽器の演奏を聴きながらワインを頂けるなんて、日本人ならではですね。
とても楽しいひと時を過ごすことができました。
皆さまありがとうございました。

761　田中恵美子

参加者　417 豊田英子、　427 木村満男、
472 高木忠雄、　761 田中恵美子

ミュージックサロン　さくらコンサートⅡ

2019 日 5 月 19 日
世話人・レポート　472 高木忠雄

春のばら園の名所は都内の公園や近郊のばら園と沢山ありますが、薔薇鑑賞とコンサートが聴けるのは調布市の神代植物公園の一か所のようです。

今日の出し物は「華やかなサックスの世界」として若手女性ジャズプレーヤーの中島朱葉氏（サックス）と中島菜緒子氏（ピアノ）の二人でした。

なかなかの美人揃い、演奏に新鮮さもありアドリブも程々に良かった。これで 40 分近く聴いてシニア料金 250 円とはお得なコンサートだった。

公園の薔薇は約 400 品種、5.200 株の薔薇が百花繚乱となり、薔薇の芳香は園内に広がって心を穏やかにしてくれた。また、ばらの鑑賞後はステーキハウスで腹いっぱいの食事と情報交換のおしゃべりも充分にして楽しい午後のひと時でした。

472　高木忠雄

参加者

6 大隅照子、141 太田よしやす、173 小元佳代子、419 村上あい子、427 木村満男、472 高木忠雄、632 遠藤秀子

水中映像を楽しむ会～勉強会

2019 年 3 月 26 日
668　川瀬和恵

3 月 26 日午後 1 時から江東区文化センター、第一会議室において第 39 回の分科会が開催されました。

私を含めた新入会員 4 名は映像を編集するソフトを使いこなすことが出来ず午前から集まって高木さんからご指導をいただきました。

午後 1 時から分科会が開催され、新入会員の村山さんが紹介され 11 月の発表会について話し合われました。どのような形で発表会を行うかは決定されませんでしたが、発表会のため 10 月にも勉強会が行われることが決定しました。

作品発表では会員制作作品 11 本が紹介されました。私も初めて作品をまとめて発表させていただきました。誰のから発表しましょうかという大隅会長の言葉で「最初にお願いします。」と私の作品をお願いしました。これは自信のない現れです。他人のを見る前に終わらせたいという気持ち、そして他の作品と比べられないという策を立てて臨んだのです。その後、同じころ入会したお二人の作品も上映されましたが旅の記録として残したいという作品、とても個性的なアニラオの作品と広島のグルメ作品と続きました。同じころ入会したとは思えなーい！
私の策は大当たりでした‼　(笑)
その後、私から見るとプロではないかという髙木さん、林さん、大隅会長の作品が上映されました。
さすが、引き込まれるような作品ばかりでした。

上映終了後は諸先輩からご意見をいただき今後の作品作りに役立つアドバイスなどをいただきました。

最後は場所を変え恒例の飲み会です。「北海道知床漁場」おいしくいただいて　お　し　ま　い　！

第15回「海を愛でる会（横浜）」

2019年3月14日八景島牡蠣小屋&水族館
世話人　713　福間百合子

3月14日は待ちに待った牡蠣小屋の日。
それに先立ち、第1陣8人で八景島シーパラダイス水族館に立ち寄りました。
定番の魚のほかに、深海魚・クラゲ・クリオネなどが現れます。「かわいーー」「こいつ気持わるーー」「このサメ白内障？」とワイワイガヤガヤ「「妙に魚の名前に詳しいおばさんたち」」です。
イルカファンタジー館ではキラキラと太陽の光が反射するドームの中で目の前を泳ぎ回るイルカに癒されます。　最後はセイウチ、アシカ、イルカ、シロイルカ達の微笑ましく見事なパフォーマンスで大いに楽しませて貰いました。この辺で大分おなかも減ってきたのでイザ牡蠣小屋へ！！　（松尾幸代）

かねて牡蠣小屋の飲み会での酒豪達のうわさを聞いたので一度参加したいと思ってました。
炭火焼の牡蠣、ホタテ、エビ、イカ、サザエなどのほかにもグラタンやカキフライ、ソーセージなど盛り沢山のメニュー、生ビールで乾杯の後は紅白のワイン、ハイボールなど皆でお好みのお酒を注文。今回は皆さん素敵な飲み方で流石、紳士淑女。５卓のグリルテーブルを取り囲んで、屈託なく歓談し、ＳＤＣの仲間と一緒に過ごせる幸せな時間を楽しみました。　（玉村馨）

前回と場所が変わり、八景島なので希望者は水族館見物も兼ねての開催となりました。　何時もの常連さん達、遠方より来てくれる方、初参加の方達と楽しく過ごしました。　沢山の方と知り合いになれて幸せです。　（福間百合子）

人生初！黒鯛!!

2019 年 5 月 6 日～7 日　　海釣り同好会

741　小幡美枝　840　瀧澤　操

『初参加』

海釣りを経験したいと申し込み、やっと日程があい、金谷のアジ黒鯛ツアーに、初めて参加しました。

とにかく、日程が近づくあたりから、外野から「仲間に釣り針を刺すな！」と言われ、だんだん不安になり…。「まあ、何とかなるさ」で、お気楽気分で行きの 2 時間 30 分グリーン車で、モバイルでゲームを楽しみ、寝ないよう努力して…。

夜は寿司少々と、つみれ汁 2 杯でぐっすり眠れました。

「目標は？」と聞かれ、「アジ 2 尾」と答えたのですが…、さっそく何だか「重いなァ～」と思ったら、私としては大きい、黒鯛『中くらい』が釣れました。これ『初心者あるある』らしいそうです。

それからアジ 3 匹。少しおいて塩焼きに丁度良い黒鯛があがり…。しかし、それからはかかったリールを巻くと逃げられるの繰り返しです。

帰りは、10 月 14 時の電車にゆったりと帰れそうとシートに座ると、お客様が別の席に移動…。なにしろ、コマセをスプーンで入れるなんて面倒だから、手づかみで入れ、魚も手づかみで掴み、ささっと水道で手を洗い、そのまま電車に乗ったのですから、たまったもんじゃない。さすがに魚臭いと…。

夕飯は、黒鯛のしゃぶしゃぶを楽しみました。

（741　小幡美枝）

『やはり、鯛はうまい！』

総勢 8 名の釣り師たちは、前夜、回転ずしに 2 チームで陣を取り、明日の戦いを前に、寿司、ビールや酒で前祝いを行い、大漁のイメージトレーニングもバッチリで、旅館に戻り就寝…zzz。

さて、当日は天気もバッチリ、前夜祭でバッチリのはずが、なかなかあたりがなく、2 時間…。師匠の堺さん 72 に見てもらったら、なんと餌の付け方が、全然間違っていたことが判明。森川さんと私は、まったくとんちんかんな餌の付け方をしていて、針をエビで隠した方がいいと思っていたのが、大間違い！あらためて正しく餌を付けたとたん、「グッグッグッ」と強い引きがあり、ビックリ。網であげてもらい、人生初の黒鯛を釣ることができました。その後も、強い引きが楽しいと感じながら、次々と黒鯛がかかり、信じられないことに 4 匹も釣り上げることができました。

結局、8 人中 6 人が黒鯛を釣りあげ、森川さん、海老原さん、高木さん、小幡さん、瀧澤が初の黒鯛を釣ることができました。左腕が筋肉痛にもなりながら、帰ってから、妹や、知人に黒鯛を配り、格闘して三枚おろしに。そして 2, 3 日寝かしてから、湯引き刺身、鯛ご飯、アラで出汁を取り、漬けにして食べたけど、身が厚くて、ブリブリの触感で、最高においしかったです。

師匠の堺さん、お世話係りの和田さん、お世話になりました。

ありがとうございました。

（840　瀧澤　操）

参加者：725 堺孝興、544 海老原新、472 高木忠雄、631 森川正明、668 川瀬和恵、741 小幡美枝、840 瀧澤　操、591 和田美代子

呑和会第 61 回「春蘭」

2019 年 4 月 20 日
世話役:306　宮本節子
レポート:805　吉田延子

4 月半ばを過ぎても寒暖差が大きく、体調管理や服装に悩み花粉症も続き気分が下降気味でしたが、カレンダーを見ると今週末に呑和会。一気に気分が上昇。

と言うのは 2 年前にもこちらで呑和会があり、フカヒレの刺身が忘れられなくて是非また行きたいお店だったからです。今回開催された広東料理の「中国酒家」は，神戸に数ある中華料理の中でも名店の一つだそうです。今回もネギ油のタレで食べるフカヒレの刺身から始まりました。肉厚でプルプル、コラーゲンたっぷりなので女性には嬉しい食材です。鯛の広東風造りは、鯛の身と大根、揚げたワンタンの皮をタレであえてあり、刻んだピーナッツとパクチーがアクセントになっていました。カニの旨味を吸ったカニと春雨の煮込み、三種類の海鮮炒め、カニ爪の揚げ物、フカヒレスープ、もちもち皮の水餃子、どれもまろやかな紹興酒に良く合いどんどんボトルが空いた様です。その間、もちろんツアーの話も声も盛り上がり、最後にデザートのタピオカ入りココナッツミルクが出て来てお終い。今回も良く食べ良く飲み良く喋り、これは、やはり元気の源でしょう。今後のツアーも楽しみです。

参加者(16 名)
181 平山英子　305 宮内弘人　306 宮本節子
406 立木博信　470 池田孝雄　508 安積　信
678 足立公平　724 田中紀久子　735 道上　勲
805 吉田延子　832 藤井則芳　842 神崎美治
883 田中久昭　885 加藤雅路　886 有井保彦
887 藤原和代

マリンダイビングフェア 2019

SDC25 年の歩み
2019 年 4 月 5-7 日
大隅会長　　レポート:838 市川雅紀

マリンダイビングフェア 2019 が今年も池袋のサンシャインシティ コンベンションセンターで開催されました。

SDC は初日の幕開け一番にダイビングセミナープログラム「シニアダイバーの社交クラブ SDC」を 10:50 から開催しました。

今年は映像が主体でして、「SDC25 年の歩み」では 25 年前のダイビングシーンは一見の価値ありです。皆さんお若い！！（今も変わらずですが）

2 作目は「SDC のダイビングツアー」で紅海、スミラン、サンガラキの迫力のある映像が上映されました。お客さんも盛況で途中退出者も殆ど無く、用意したチラシや会報も足りなくなりました。

編　集　雑　感

★ 広報役員最後のお努めが令和初号としての編集長でした。今まではいち早く皆様の記事を読めることが楽しみだったのですが、これからは会報の到着を心待ちに致します。　　838 市川雅紀

★大隅会長、14 年間ご苦労様でした。多謝！
令和元年、市川会長新体制でスタート、
広報も 3 人の女子が入り、ワイワイと楽しく作業が出来ればと願っています。572 阿部千衣子

★広報担当としての最後の仕事を無事終えることができました。今後は送られてくる広報を首を長くして待っています。　　827 森沢昭二

あなたの行きたいツアーを探そう！

公認
- 会員企画 → 会員が幹事となり、会員のみ参加
- 賛助会員企画 → 賛助会員が企画募集しツアーに同行、会員のみ参加

推薦
- 賛助会員＋現地ショップ タイアップ企画 → 幹事は旅行社の SDC 担当者

公認費用基本
- 飛行機代、燃油込、宿泊（2 名 1 室）、現地送迎込、その他は別途記載

ツアーによって内容が異なりますのでホテル、現地責任者、ダイブショップ、キャンセルフリー（通常 31 日前）等詳細については幹事までお問い合わせください。

この色のセルは新規掲載です

【国内ツアー】

区分	番号	日　程	ツアー名 行先 （国名、日数等）	ツ　ア　ー　概　要 ＊ツアーの狙い　＊集合場所　＊参加条件 ＊ダイブ本数　＊食事　＊概算費用等　＊その他	概算費用	幹　事
会員公認企画	1938	8 月上旬	沖縄 宮古島	8 月上旬、神秘的な地形ポイント満載の伊良部島 沖縄県の離島 宮古諸島に位置する伊良部島。神秘と癒しの島伊良部島は宮古のダイビングポイントを代表する地形ポイントがメインです。 若干名募集、飛行機代は別途実費。	10 万～	845 矢部善信
	1934	7.22-26	高知柏島 5 日間 四国	青く輝く柏島の海で美しいサンゴやカラフルな魚を観察フォト派に大人気。＊初級者可　＊8 ダイブ　＊食事付 ＊関西以外からは宿毛駅集合（要相談）	9.2 万	832 藤井則芳
	1937	9.4-9	第 8 回渡嘉敷島魚の生態観察ツアー	＊渡嘉敷島の美しいサンゴ礁の海で魚の生態観察を行う。＊集合:9 月 4 日 15 時･那覇泊港北岸待合所、解散:9 月 9 日 10 時 35 分那覇泊港北岸船着き場、＊飛行機各自手配　＊5 泊 6 日 8 ボート　＊利用ショップ:渡嘉敷シーフレンド　＊部屋（基本）ツイン、朝食付	10 万	648 江藤征雄
	1939	10.7-8	千葉館山ツアー	目的地は魚影が濃く、ヒゲダイの行列や巨大なクエも見物です。小物も多く見所沢山です。海況にによって西川名、波左間などで潜ります。ロープ潜降ですが、流れもあります。若干名募集。現地集合･解散	約 6 万円	812 松尾幸代
賛助会員公認企画	S1920	9.10-14	ケラマ諸島阿嘉島 5 日間	美しい癒しのサンゴ礁と小魚群風景から外海の地形ポイント（ドロップオフまたは洞窟ケーブ）まで 楽しんでいただけます。ワイドからマクロまで丁寧にガイドいたします。全 9 ダイブ付き、朝夕食付。50 本以上。 飛行機代は別途実費、他全て含む。	約8万5千円	ブループラネット S76 吉村 剛
	S1921	10.21-25	ケラマ諸島阿嘉島 5 日間	美しい癒しのサンゴ礁と小魚群風景から外海の地形ポイント（ドロップオフまたは洞窟ケーブ）まで 楽しんでいただけます。ワイドからマクロまで丁寧にガイドいたします。全 9 ダイブ付き、朝夕食付。50 本以上。 飛行機代は別途実費、他全て含む。	約8万5千円	ブループラネット S76 吉村 剛
	S1922	8.13-20	八丈島	海の色が最高、水温も 28℃で快適 八丈ブルー　宿 3 泊　6 ダイブ付き 1 名から開催します。飛行機代金は自費！	12 万	ぷちアイランド S15 金子弘之

区分	番号	日　程	ツアー名 行先 （国名、日数等）	ツ　ア　ー　概　要 ＊ツアーの狙い　＊集合場所　＊参加条件 ＊ダイブ本数　＊食事　＊概算費用等　＊その他	概算費用	幹　事
賛助会員公認企画	S1923	7.12-14 8.29-9.5	南伊豆 神子元島	伊豆でハンマーヘッドの大群に会いに行きましょう！ スキルと経験に合わせガイドします。 宿 2 泊　送迎　ダイビング 4 ダイブ、 ＊下田駅集合　1 名からお好きな日に開催しますが潮回りが合わない日がありますので要相談！	7.8 万	ぷちアイランド S15　金子弘之
	S1924	9.16-19	南伊豆 神子元島	伊豆でハンマーヘッドの大群に会いに行きましょう！ スキルと経験に合わせガイドします。 宿 2 泊　送迎　ダイビング 4 ダイブ、 ＊下田駅集合　1 名からお好きな日に開催しますが潮回りが合わない日がありますので要相談！	7.8 万	ぷちアイランド S15　金子弘之
	S1925	9.20-24	八丈島	秋のの八丈は海の色が最高、水温も 28℃で快適 八丈ブルー　宿 3 泊　6 ダイブ付き 1 名から開催します。 飛行機代金は自費！	12 万	ぷちアイランド S15　金子弘之
	S1926	9.30-10.4	南伊豆 神子元島	伊豆でハンマーヘッドの大群に会いに行きましょう！ スキルと経験に合わせガイドします。 宿 2 泊　送迎　ダイビング 4 ダイブ、 ＊下田駅集合　1 名からお好きな日に開催しますが潮回りが合わない日がありますので要相談！	7.8 万	ぷちアイランド S15　金子弘之
	S1927	10.26-30	小浜島 ヨナラ水道決戦	西表島と小浜島の間にあるヨナラ水道をドリフトダイブで見るマンタの編隊は白砂とのコントラストが圧巻で一度見ると病み付き！ホテル 5 泊付き　8 ダイブ付き　1 名から開催します。石垣島ホテル集合。飛行機代金は自費！	19 万	ぷちアイランド S15　金子弘之
	S1928	11.2-7	トカラ列島 口之島	黒潮の本流がぶち当たる海は野生の匂いがプンプン！ マグロもロウニンアジもツムブリも規格外の大きさに圧倒！芽瀬では鮫祭り 鹿児島空港集合、宿泊代全食事付き　10 ダイブ、全交通費付き，1 名から開催します。なにしろ素晴らしい海です。飛行機代金は自費！	35 万	ぷちアイランド S15　金子弘之
	S1929	12.25-29	沖縄　与那国島	体長 3m越えのハンマーヘッドシャーク 100 匹以上の群れと泳ぐ！羽空港集合、飛行機代、宿 4 泊、 8 ダイブ、全食事付き 1 名から開催！	29 万	ぷちアイランド S15　金子弘之
	S1930	2020 年 1.14-19	沖縄　与那国島	体長 3m越えのハンマーヘッドシャーク 100 匹以上の群れと泳ぐ！羽空港集合、飛行機代、宿 4 泊、 8 ダイブ、全食事付き 1 名から開催！	30 万	ぷちアイランド S15　金子弘之
	S1815	8 月初旬	南九州薩南群島 秘境ツアー 草垣群島 薩摩硫黄島	手付かずの海を船をチャーターし、クルーズしながらで潜り倒します。野生の匂いがプンプン！湧き上がる魚影は体感しないと分かりません圧倒！鹿児島空港集合、宿泊代全食事付き　8 ダイブ、全交通費付き， 鹿児島空港集合！飛行機代金は自費！	30 万	ぷちアイランド S15　金子弘之
	S1816	8 月	八丈島	梅雨明け、そして真夏の八丈は海の色が最高の 八丈ブルー　宿 3 泊　飛行機代金 6 ダイブ付き 1 名から開催します。	15 万	ぷちアイランド S15　金子弘之
	S1817	7 月-9 月	南伊豆 神子元島	伊豆でハンマーヘッドの大群に会いに行きましょう！スキルと経験に合わせガイドします。宿 2 泊　送迎　ダイビング 4 ダイブ　＊下田駅集合　1 名からお好きな日に開催しますが、潮回りが合わない日がありますので要相談！	7.8 万	ぷちアイランド S15　金子弘之

区分	番号	日　程	ツアー名 行先 （国名、日数等）	ツ　ア　ー　概　要 ＊ツアーの狙い　＊集合場所　＊参加条件 ＊ダイブ本数　＊食事　＊概算費用等　＊その他	概算費用	幹　事
賛助会員公認企画	S1818	10 月	小浜島 ヨナラ水道	西表島と小浜島の間にあるヨナラ水道をドリフトダイブで見るマンタの編隊は白砂とのコントラストが圧巻で一度見ると病み付き！ホテル 5 泊付き　8 ダイブ付き　1 名から開催します。石垣島ホテル集合。飛行機代金は自費！	19 万	ぷちアイランド S15　金子弘之
	S1819	毎日	沖縄本島 恩納・水納島 ケラマ周辺エリア	沖縄本島は近くて海も意外とキレイなんですよ。 2 泊 3 日（4 ボート）～、お一人様から気楽にボートダイビング！好みのカメラ、地形ダイブ、お魚ウオッチングスタイルのポイントへ出かけます。提携旅行社にてすべて手配可能です。	7 万 ～	オーシャン ビーチ S68　藤田勝弘

【海外ツアー】

会員公認	1972	9.2-8	南マーレ・ヴァドウ 7 日間モルディブ	モルディブ随一のハウスリーフとプール付水上ヴィラ泊 ＊伊丹～成田発着　＊オールインクルーシブ ＊ダイビングは現地払い	38 万	470　池田孝雄
	1971	10.22-28	北パラワン・ブスアンカ　7 日間 フィリピン	ジュゴンに会いに行きましょう。エメラルドグリーンに輝くパラワンの海、多様な魚種が混在、ワイド・マクロ・地形と楽しめる。＊関空・成田発着　＊初級者可　＊8 ボートダイビング＋ジュゴンウオッチング＊リゾート滞在中食事付	21 万	842　神﨑美治
	1973	11.27-12.5	ラジャンパットクルーズ 9 日間 インドネシア	ガルーダインドネシア航空利用羽田発着 レディノック号チャータークルーズ　ツインキャビン 6 泊 最大 20 ダイブ　クルーズ乗船中全食事付き	40 万	830　高田和男
推薦企画	N1940	12.2-13 12.11-22	メキシコ ソコロクルーズ 12 日間	世界屈指の大物パラダイス、ソコロ諸島クルーズ。ソコロアグレッサー利用　クルーズ 8 泊　最大 19 ダイブ。　＊成田発着　*関空・名古屋発着は 12,000 円追加　*クルーズ乗船中全食事付　*フリー潜行　中性浮力必須	53 万 ～	ユーツアー S43　村瀬慶美
	N1941	7.1-	フィリピン/ブスアンガ 5 日間	フィリピン航空利用/羽田＆成田発着 5 日間 6DV 付～秘境でジュゴンとの遭遇を狙う！！	16.8 万～	クラブ・アズール S75　杉田　優
	N1942	7.1-	タイ/タオ島 5 日間	タイ航空利用/羽田発着 5 日間 8DV 付～オプショナルツアーやホテルアレンジも可能！！	13.8 万～	クラブ・アズール S75　杉田　優
	N1943	7.1-	インドネシア/コモドクルーズ（ハティク号利用） 8 日間	ガルーダインドネシア航空利用/成田発着 13DV付 世界自然遺産・コモド諸島の海も陸も、たっぷり楽しめる充実プラン！！	38.6 万～	クラブ・アズール S75　杉田　優
	N1944	7.1-	インドネシア/サンガラキ 8 日間	ガルーダインドネシア航空利用/羽田発着 12～13DV付 セレベス海の秘境で大物三昧のダイビングを贅沢に堪能！！	26.4 万～	クラブ・アズール S75　杉田　優
	N1945	2019.9.3 10.5、 10.29、11.16 発	モルディブクルーズ 6 日間	スリランカ航空利用/成田発着 8-9DV付 FUN AZUL 号で行く!!ショートトリップでいいとこどりのアズールオリジナルツアー!!	22.8 万	クラブ・アズール S75　杉田　優
	N1946	日本発着 9.14-21 9.21-28	コモド諸島 5 泊 6 日 ダイジェスト クルーズ	他の船では得られない！本当のコモドの海のポテンシャルを高質のハティク号＆弊社ガイドがご案内！絶対に満足間違い無し！航空運賃込み（入境料別）　＊全 13 本＊同性相部屋＊代理店からも予約可能、詳しくは弊社へ	予定 価格 38 万 円～	ダイブドリーム インドネシア S66 唐澤・大塚

区分	番号	日　程	ツアー名 行先 （国名、日数等）	ツ　ア　ー　概　要 ＊ツアーの狙い　＊集合場所　＊参加条件 ＊ダイブ本数　＊食事　＊概算費用等　＊その他	概算費用	幹　事
推薦企画	N1947	日本発着 10.12-20 10.19-27	バンダ海クルーズ 6 泊 7 日 ハンマーリバー 狙い！	バンダ海はダイナミックな地形。ハンマーリバーを狙います！D2I だけの 9 日間のクルーズが実現しました！ ＊航空運賃込み（入境料別）＊13 本＊同性相部屋＊ユーツアー他、代理店からのお手軽パッケージの取扱あり	予定価格 50 万円～	ダイブドリーム インドネシア S66 唐澤・大塚
	N1948	日本発着 11.30-12.8 12.7-15	ラジャアンパット 6 泊 7 日 ダイジェスト クルーズ	本当のラジャの魅力を紹介！魅惑の魚群ポイントからパッセージ＆固有種保証、他の船は行かない知らないポイントも多数！航空運賃込み（入境料別）＊全 16 本＊同性相部屋＊代理店からもご予約可能、詳しくは弊社へ	予定価格 44 万円～	ダイブドリーム インドネシア S66 唐澤・大塚
	N1949	10.1-11.30	フィリピン マラパスクア 8 日間	高確率ニタリザメ鑑賞ツアー＊成田・中部・関空発着 OW以上＊最少催行 2 名＊16 本（内 5 本は早朝ニタリダイブ）＊朝食付＊日数・日程アレンジも可（要問合せ）	19 万～	トラベルネット サービス S58 森下亮一
	N1950	マンタ: 11.9-13 12.9-14 カンムリ: 11.23-27 12.23-28	パラオクルーズ 6 日間コース マンタフェスタ カンムリブダの行進	パラオの有数ポイント、ジャーマンチャネルとグラスランドで繰り広げられる魚達の誕生の神秘。この記念すべき日にパラオスポートに行こう！成田、関西、中部発着、セッティングはスタッフにおまかせ:11 ダイブ、クルーズ中全食付、SDC 会員割￥5,000	21．5 万～	スポート ツアーズ S14 西元君子
	N1951	マンタ: 11.9-15 12.9-13 カンムリ: 11.23-29 12.21-27	パラオクルーズ 7 日間コース マンタフェスタ カンムリブダの行進	ダイビングのメッカパラオで発見された「満月のマンタの捕食」、「新月のカンムブダイの産卵」、魚達が魅せるマリンワールドをパラオスポートで楽しもう！ 成田、関西、中部発着、セッティングはスタッフにおまかせ:15 ダイブ、クルーズ中全食付、SDC 会員割￥5,000	24,5 万～	スポート ツアーズ S14 西元君子
	N1952	8.5-10.7 毎週月曜発	トンガ王国・エウア島でクジラとスイム＋ダイブ 7 日間	トンガ王国のエウア島でクジラとスイム＋巨大ケーブでのダイビング　＊成田・中部・関空発着　＊ＡＯＷ以上＊最少催行 4 名＊最大 4 本ダイブ　＊朝食 4・昼食 4・夕食 3　＊他日程アレンジも可（要問合せ） ＊各国空港税別	44．5 万～	レックス ツアーズ S 52 田淵 司
	N1954	8.1-11.30 毎日出発	コスメル島でダイビング＆カンクン近郊でセノーテダイブ7日間	抜群の透明度を誇る コスメル島でダイビングの後、カンクン近郊のセノーテダイブ　＊成田・中部・関空発着　＊最大6本ダイブ　＊昼食1(セノーテダイブの時)　＊延泊有・可　＊キューバ追加オプション有　＊早期申込み割引有　＊各国空港税別	23.3 万～	レックス ツアーズ S52 田淵 司
	N1953	8.1-10.31 毎日出発	アシカと遊ぼう、ラパスで 2 日間ダイブ＋イーストケープで 1 日ダイブ 7日間	驚愕の海を楽しもう、アシカと大物ととのダイビング ラパスで 2 日間ダイブ＋イースト・ケープで 1 日間ダイブ＊成田・中部・関空発着　＊最大 9 本ダイブ　＊昼食 3（ダイビング時）　＊延泊有・可　＊早期申込み割引有　＊各国空港税別	24．5 万～	レックス ツアーズ S 52 田淵 司
	N1767	毎日出発	フィリピン リロアン	セブ島最南端！のどかな田舎町でマクロ三昧！！ 日本人ガイドも常駐！思う存分、写真を楽しみたい方！ 全食事付/成田・大阪・名古屋・福岡発着可能です。	9.4 万～	ワールドツアー プランナーズ S42 谷岡 諭
	N1906	～7.31 毎日出発	キューバ／ハバナ＋カヨラルゴ島の 9 日間	カリブ海の真珠／キューバ（ハバナ＋とっておきの島カヨラルゴでダイビング）＊羽田・中部・伊丹発着　＊最大 6 本ダイブ　＊朝食 5・昼食 3・夕食 3　＊各国空港税別	35.8 万～	レックス ツアーズ S52 田淵 司
	N1918	7.6-11 7.13-18 7.20-25 7.27-8.1	フィリピン マラパスクア クルーズ 6 日間	1st ダイブは「ニタリ狙い」、2nd～はピグミーシーホース、オオモンカエルアンコウ、ヘアリーフラッグフィッシュ、オオウミウマ、ニシキテグリのペアリング等、ニタリとマクロがセットのダイバー必見クルーズ。成田、関西、中部発着、13～15 ダイブ、クルーズ中全食付、SDC 会員割￥5,000	21．5 万～	スポート ツアーズ S14 西元君子

区分	番号	日　程	ツアー名 行先 （国名、日数等）	ツ　ア　ー　概　要 ＊ツアーの狙い　＊集合場所　＊参加条件 ＊ダイブ本数　＊食事　＊概算費用等　＊その他	概算費用	幹　事
推薦企画	N1927	日本発着 7.6-11.23	モルディブ 6 泊 8 日クルーズ	マンタ・ジンベエの大物狙い。　＊成田発着(場所により、国内線手配可)　＊土曜日発着（除外日あり） ＊ダイビングレベルは 50 本以上で 1 年以上のブランクが無い健康な方。＊15 ボート　＊全食事付	28 万 ～	ワールドツアー プランナーズ S42 谷岡　諭
	N1928	日本発着 7-10 月の 月曜発	タヒチ・ファカラバ 8 日間	サメ・エイ・マグロ・カメ・バラクーダカジキ・マンタ・ハンマーヘッド・バンドウイルカなどの大型の海洋生物との出会いの場！成田空港発 8 ダイブ付き・朝 5 回　昼 0　夕 5 回	39.3 万～	ワールドツアー プランナーズ S42 谷岡　諭
	N1929	日本発着 7 月-10 月 の土曜発	成田発　パプアニューギニア・ワリンディ 8 日間	透明度の高い海に豊かなサンゴが生い茂りビギナーから経験者まで豊かな水中世界を満喫出来ます・成田発・最大 15 ダイブ・朝 6 回　昼 6 回　夕 6 回	29 万 ～	ワールドツアー プランナーズ S42 谷岡　諭
	N1930	7.13-18 7.20-25 7.27-8.1	7 月発・パラオスポートで行く マラパスクアクルーズ 6 日間コース	セブ北部のマラパスクア島は一年を通じて「ニタリサメ」が見られる有名ポイント！陸路で 5 時間の困難な道のりを、ダイレクトに「ニタリ早朝ダイブ」が楽しめる。関西、中部、成田発、13～15 ダイブ、全食付、SDC 会員 5 千円割	22 万 ～	スポート ツアーズ S14 西元君子
	N1931	7.18-23	コモド ショートクルーズ 6 日間	クルーズは未経験で不安という方、まずはクルーズ 3 泊のショートクルーズを体験しませんか。潜る海は魅惑のコモド。9 ダイブ付。勿論コモドドラゴンも見学　＊成田・関空発着　*クルーズ乗船中全食事付　*同姓相部屋条件	22.2 万～	ユーツアー S43 村瀬慶美
	N1932	8.3-8 8.10-15 8.17-22 8.24-29	8 月発・パラオスポートで行く マラパスクアクルーズ 6 日間コース	ダイバーが絶賛する「Threger Shark」。大きな目、小さな口、シルバーメタリックに輝くボディ、体長と同等の尾を持つ世界一美しいサメをマラパスクアで見よう！関西、中部、成田発、13～15 ダイブ、全食付、SDC 会員5千円割	23 万 ～	スポート ツアーズ S14 西元君子
	N1933	8.10～	メキシコ/ラパス クルーズ 9 日間	アエロメヒコ航空利用/成田発着 最大 15～17DV+食事付 クラブアズール＆ファンバハ 自社船『バレンティーナ号』利用！！	38.8 万～	クラブ・アズール S75 杉田　優
	N1934	8.20-27	フィリピン マラパスクア 8 日間	高確率ニタリザメ鑑賞ツアー＊成田・中部・関空発着 OW以上＊最少催行 2 名＊16 本(内 5 本は早朝ニタリダイブ)＊朝食付＊他日程アレンジも可(要問合せ)	18 万 ～	トラベルネット サービス S58 森下亮一
	N1921	日本発着 8.24-9.1	北エリア中心 コモド諸島 6 泊 7 日クルーズ	いつもと違ったコモドを楽しみたい方！透明度 20m～、水温 28℃～、北エリア限定。大潮廻りでムレムレの魚達数百匹集まるカスミ玉！　＊航空運賃込み（入境料別） ＊全16 本＊同性相部屋　＊代理店からもご予約可能	予定 価格 42 万 円～	ダイブドリーム インドネシア S66 唐澤・大塚
	N1935	9.1-10.31 毎日出発	西オーストラリア パース 6 日間	9/1 から新規就航！全日空の直行便利用でパースへ！パースで人気のロットネスト島とバセルトンで 3 日間 6 ダイブ。*成田発着　*食事:朝 0 昼 3 夕 0　*初級者歓迎 ＊OP でアシカスイムも可能　※最少催行人員4名様	27 万 ～	ユーツアー S43 村瀬慶美
	N1936	日本発着 9.1-10.14	ラパス 8 日間クルーズ	ラパスの主要ポイントはもちろん、デイトリップでは行けないポイントへご案内！　海にいる時間が長い分、クジラやイルカ、シャチなどとの遭遇率も高いです。 14 ダイブ付　＊クルーズ乗船中全食事付	30.8 万～	ワールドツアー プランナーズ S42 谷岡　諭
	N1937	10.1-10.31 毎日出発	プエルトガレラ ＆ アニラオ 6 日間	プエルトガレラ 2 泊、ダイビング 2 日。アニラオ 3 泊、ダイビング 2 日。アニラオへの移動はプライベートボートで楽々 1 時間。日本人ガイド。*成田・関空・名古屋発着　*12 ダイブ　食事:朝 3 昼 2 夕 3　*初級者も歓迎	17 万 ～	ユーツアー S43 村瀬慶美

区分	番号	日　程	ツアー名 行先 （国名、日数等）	ツ　ア　ー　概　要 ＊ツアーの狙い　＊集合場所　＊参加条件 ＊ダイブ本数　＊食事　＊概算費用等　＊その他	概算費用	幹　事
推薦企画	N1938	10.5-13 10.19-27	期間限定 バンダ海クルーズ インドネシア 9 日間	2018 年から人気沸騰中のバンダ海。10 月はハンマーリバーが狙えるベストシーズン。日本人スタッフも乗船 ＊成田・名古屋発着　15 ダイブ　*クルーズ乗船中全食事付　*同姓相部屋条件	46.9 万～	ユーツアー S43　村瀬慶美
	N1923	日本発着 11.16-28	ラジャアンパット 10 泊 11 日 ロングクルーズ	南のミソール島から、北は赤道超えのロングクルーズ！ドロップオフ、ラグーン、マンタポイント、もちろん歩くサメも有名ポイントをめぐります。＊航空運賃込み（入境料別） ＊全 26 本＊同性相部屋＊代理店からもご予約可能	予定 価格 64 万 円～	ダイブドリーム インドネシア S66　唐澤・大塚

前号（81号）掲載で継続募集中のものが有ります。前号ご参照の上幹事にお問い合わせください。
ツアー一覧に関するお問い合わせ、およびツアー計画書の提出先　845　矢部善信　785　島村正代
83 号ツアー計画書の締め切りは 8 月 15 日です。

賛助会員通信

●色会員さんは内容が更新されています。　（加入順）

(株)P. I. T. ダイビングショップ＆ツアーディスク S03

http://www.pit-diving.com
沖縄を中心とした国内ダイビングツアー全般をご案内可能です。飛行機を利用したプランだけではなく、小笠原や伊豆七島もお手配いたします。国内の移動の際にはお声がけください。
ＳＤＣ担当　：　松山
〒151-0064　東京都渋谷区上原 1-32-17　3Ｆ
℡　：　03-3466-6489
e-mail：travel@pit-diving.com

ぷちアイランド　S15

http://hwbb.gyao.ne.jp/petit/index.htm
ツアーはお好きな日程とお好きなダイビングスポットへお一人様から開催いたします。
ＳＤＣ担当：金子　弘之
〒141-0033　品川区西品川 2-7-16
℡：03-3495-7015
携帯　090-3409-8954
e-mail：hw729461@yk2.so-net.ne.jp

(株)スポートツアーズ　S14

http://www.sporttours.co.jp
MD ダイバーが選ぶクルーズ部門 19 年連続受賞！パラオスポートはダイバーが憧れるパラオ、トゥバタハリーフ、マラパスクアの「３・大・海」を一年を通じて運行。ダイビングサポート、安全管理、時間管理、顧客サービス、清潔感、食事のおいしさに定評を持つ人気のクルーズ。さぁ～！思いっきりリーズナブルにダイビングが楽しめる「パラオスポート」で「クルーズ 2019」を楽しみましょう。

ＳＤＣ担当：西元
〒162-0053　東京都新宿区神楽坂 2-12-1-805
℡：03-6276-0550　099-227-0550
e-mail:divecruise@sporttours.co.jp

サンドウエーブ（アドミナル（株）　S26

https://sandwave.jp/
ＳＤＣ担当：下川（ツアー、講習）
近藤（器材販売）
〒160-0023　東京都新宿区西新宿 1－16－10
小勝ビル２Ｆ
℡：03-3345-0201
e-mail：0333450201@warpfin.jp

GOOD ダイブショップ　S33

https://www.boholgood.com/
水温も上昇し、ボホール島のベストシーズン到来です。ギンガメアジやカメなど大物を目指すバリカサグ島は事前予約制です。
皆様のお越しをお待ちしております。
ＳＤＣ担当：SDC#601 冨田恭子 SDC#742 尾上未夏
6300 Graham ave Tagbilaran city
BOHOL Philippines
℡：+63-38-501-8988

e-mail：info@gooddive.jp

(株)エムズマリンアドベンチャー　S41

http://tripplan.jp/
本号掲載のツアー、永吉、同行いたします。
モルディブ、奄美大島など。
キューバはいつでも３名いれば同行、ご希望日数、内容でご案内いたします。
お気軽にお問い合わせください。
ＳＤＣ担当：永吉拓也
〒240-0022 横浜市保土ヶ谷区西久保町 36 番
℡：Fax：TEL:045-333-4200
携帯：090-9968-5710

e-mail：info@tripplan.jp

(株)ワールドツアープランナーズ　S42

http://www.wtp.co.jp
豊富な旅＆ダイビング知識を持つスタッフがそろう、ダイビングツアー専門旅行会社。世界を旅するダイバーの味方として皆様をお手伝いします！
ＳＤＣ担当：谷岡　論
〒105-0013　東京都港区浜松町 2-10-10
第２小林ビル
℡：03-5425-7711　fax ： 03-5425-7713
e-mail：info@wtp.co.jp

(株)ユー・ツアーサービス/ユーツアー　S43

http://www.u-diving.jp
いつも沢山の会員様にユーツアーをご利用頂きありがとうございます。
ユーツアーでは皆様を飽きさせない沢山のラインナップをご用意しています。大物、マクロ、リゾートステイ、クルーズ等、ご希望に合わせてご提案しますのでお気軽にご連絡下さい。
ＳＤＣ担当：村瀬慶美　黒田浩介
〒461-0001　名古屋市東区泉 1-17-38
リバーパーク泉 2F
℡：052-963-9500
e-mail：tabikikaku@u-tour.jp

さうすぽいんとダイビングサービス　S46

http://www.s-diving.jp
ＳＤＣ担当：高嶺　守
〒907-0453　沖縄県石垣市川平 915-1
℡：0980-88-2277　FAX ：0980-88-2661
e-mail：south-p@wonder.ocn.ne.jp

デイドリーム　S47

http://www.daydream-dive.com
コロールからのデイトリップでは快適なトイレ、シャワー付き大型クルーザーで、ダイブクルーズは憧れの龍馬で夢のような超快適ダイビングを余すところなくお楽しみ下さい。
マクロ～超大物、様々なダイビングに対応します。
ＳＤＣ担当：秋野　大・公野　友貴（コウノ）
〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 3-5-5
中日本ビル３階
℡、Fax：03-6661-7285

e-mail：koror@daydreampalau.com

レックスツアーズ　S52

http://www.lextours.com/　www.lextours.jp/
メキシコ／バハカリフォルニア専門店の当社は1990 年以降ラパス､イーストケープでのダイビングをお手頃価格でご提供していますが､３年前よりトンガ王国でのホエールスイム＋ダイビングを専門的に手掛けており、２年前よりキューバのダイビングツアー販売を復活しています。
ＳＤＣ担当：田淵　司
〒101-0047　東京都千代田区内神田 2-7-7
新内神田ビル２F
℡：03-5765-7010　fax ： 03-3525-8383
e-mail：info@lextours.com

トラベルネットサービス(有)　S58

http://www.tns-travel.co.jp/
名古屋にある旅行会社です。ミクロネシア・フィリッピンを中心に名古屋に限らず成田・関空など出発地問わず手配可能です。
ＳＤＣ担当：森下　亮一
〒460-0008　名古屋市中区栄 2-12-12
アーク栄白川パークビル１Ｆ
℡：052-202-3939
e-mail：info@tns-travel.co.jp

ダイブドリームインドネシア　S66

http://dive-dream-indonesia.com
　コモド、ラジャアンパット、その他インドネシア各地で快適デラックス船でのクルーズを催行。潜り倒すのも良し、のんびりも良し、ご自身のペースでダイビング頂けます。
　またコモドでは、快適なクルーザーで、デイトリップも始めました。ぜひ遊びにいらしてください！

ＳＤＣ担当：唐澤・大塚
Jl. Tukad Balian No888, Desa Sidakarya,
Denpasar Selatan 80224, BALI INDONESIA
℡：+62(361)724597
e-mail：info@dive-dream-indonesia.com

オーシャンビーチちゃたん（沖縄本島）　S68

http://www.oceanbeach-net.com
毎年 SDC メンバーの方が訪れて頂けてうれしく思います。沖縄本島の小さなお店ですが、
『1 名からでも遊びに来れる安心なお店』なので気軽にご連絡頂き、いつでもお待ちしています。
ＳＤＣ担当：藤田　勝弘（ふじた　まさひろ）
〒904-0114　沖縄県中頭郡北谷町港 10-20　１Ｆ
℡：098-936-7666
e-mail：ob-info@oceanbeach-net.com

（株）エーオーアイ ジャパン　S71

http://www.aoi-jp.biz/
デジカメ用防水プロテクターを大手カメラメーカーに供給する OEM メーカー。2013 年より RGBIue/アールジーブルーを立上げ水中ライトを中心としたオリジナル製品の展開を始める。
ＳＤＣ担当：山田　由紀子
〒221-0056 横浜市神奈川区金港町 2-1
パークタワー横濱ポートサイド２Ｆ
℡:045-441-0125　Fax:045-441-0090

e-mail：kuno@aoi-jp.biz

DAN JAPAN
（一財）日本海洋レジャー安全・振興協会　S72

http://www.danjapan.gr.jp/
事故を未然に防ぐための情報提供、緊急ホットラインと保険、医療相談等のサービスを提供しています。
※2018 年より、団体プログラムによる SDC との提携を始めました！入会金免除でご入会いただけます。

ＳＤＣ担当者氏名：小島　朗子（こじま　あきこ）
〒231-0005　横浜市中区本町 4-43 A-PLACE 馬車道 9F
℡・Fax：045-228-3066. 045-228-3063
e-mail:kojima@danjapan.gr.jp

月刊マリンダイビング
／マリンダイビング Web　S73

http://marinediving.com
日本初のスクーバ-ダイビング専門誌として国内外の海、ダイビング器材、水中写真、スキルアップ、環境保全など面白くてためになる情報を紹介。SDC 連載も大好評です！　ただ今お得な定期購読を受付中！
ＳＤＣ担当：後藤ゆかり
〒102-8612　東京都千代田区麹町一丁目７番地
㈱水中造形センター
TEL:03-3222-0311　FAX:03-3222-0313
e-mail　：md@marinediving.co.jp

（株）サン・アンド・アドベンチャー　S75
／クラブ・アズール

https://www.club-azul.com/
実際に体験し、感動した海・文化・食べ物、「ダイバーの皆さんにご提供したい！」と感じたリゾート・ダイビングポイントを、私たちなりのアレンジを加えてご提供させていただきます。
ＳＤＣ担当：杉田　優
〒101-0064 東京都千代田区神田猿楽町 2-7-3HK パークビルⅢ3 階
TEL:03-3295-5076 FAX:03-3295-5083

e-mail ： sugita@club-azul.jp

ブループラネット　S76

https://blueplanet-aka.com
ワイド派には美しいサンゴ礁、癒しの砂地に小魚群、ドロップオフに魚群大物狙い、洞窟地形に光線風景など美しい多彩な風景をお見せします。マクロ派にはじっくりたっぷり観察、撮影していただきます。
ＳＤＣ担当：吉村　剛
〒901-3311　沖縄県島尻郡座間味村阿嘉 137
℡:098-987-3965　Fax:098-987-3965

e-mail:nfo@blueplanet-aka.com

Anilao Villa Magdalena
Dive Resort　S77

https://divemagdalena.com/
マニラから日帰り圏内のアニラオで日本人夫婦が営む、全 16 室の小さなダイビング宿です。日本からのダイバーには知る人ぞ知る存在の、マクロフォト・フィッシュウォッチングの聖地アニラオ。いろいろな生き物にあいたいダイバーのリクエストにお応えします。
SDC 担当者：大沢　義生
℡:+639199933325

mail :info@divemagdalena.com

総 会 写 真 館

SDC 主要行事のご案内

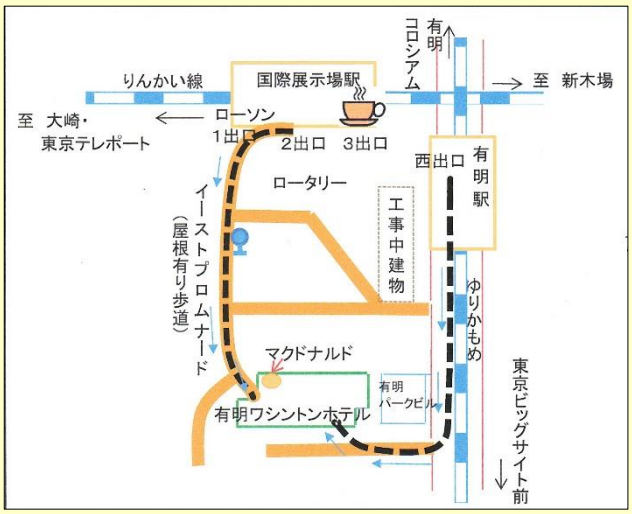
SDC 全国の集い

全国から参加する会員との交流を深め、また新しい仲間を見つける絶好の機会です。
多くの会員の参加を期待しています。

2020 年新年会・懇親会

日時：2020 年 1 月 26 日（日）12:00～16:30
会場：東京ベイ有明ワシントンホテル
東京都江東区有明 3－7－11
会費：1 万円
新交通「ゆりかもめ」国際展示場正門駅または
有明駅下車徒歩 3 分
「りんかい線」国際展示場駅下車徒歩 3 分
埼京線乗り入れりんかい線直通

会場案内図



関西地区懇親会

日時：2019 年 12 月 8 日（日）
12:00～16:30
会場：大阪第一ホテル
大阪市北区梅田 1-9-20
大阪駅より徒歩 3 分
各線梅田駅より 3～5 分
会費：1 万円
＊皆様のご参加をお待ち申し上げて
おります。
詳細：306　宮本節子まで

会場案内図

SDC の紹介と入会のご案内

ＳＤＣはスキューバダイビングを共通の趣味とする任意の団体です。年齢は 30～90 歳代、地域は全国に広がっています。ＳＤＣでは新年会や懇親会等の集いや、数多くのダイビングツアー、雑誌の季刊発行を行うと共に、ダイビング以外の趣味の会、懇親サークル等様々な活動を通じて会員相互の親睦に努めています。現在、会員数は約 300 名で、更なる会の充実を図って行きたいと思っております。「安全潜水」「個人責任」「助け合い」等クラブの行動原則を理解して行動して下さる方が入会可能です。
入会希望の方は事務局までご連絡下さい。

日本シニアダイバーズクラブ事務局
E-mail　sdc-takada@t01.itscom.net